

工事施工記録写真作成基準

第1章 総 則

(目的)

第1条 この基準は、刈谷市が施行する建設工事（以下「工事」という。）の適正な施工を確認するために記録する写真の撮影及び編集について、必要な事項を定めるものとする。

(適用範囲)

第2条 この基準は、刈谷市が施行する工事に適用する。

2 契約者は、工事の仕様書に工事施工記録写真（以下「写真」という。）に関する特記事項がある場合を除き、この基準に基づき写真を作成しなければならない。なお、この基準に定めのない事項は、当該工事を監督する刈谷市の職員（以下「監督職員」という。）の指示するところによるものとする。

(撮影計画)

第3条 契約者は、建設工事の契約金額が500万円以上のものについては、設計図書に基づき撮影計画を施工計画書に添付し監督職員に提出しなければならない。

2 契約者は、撮影計画を現場の工事関係者にもあらかじめ周知させておくものとする。

(撮影箇所、内容及び頻度)

第4条 写真の撮影箇所、内容及び頻度は、別表に定める工種別撮影基準表により実施するものとする。

2 設計図書と工事現場が一致しない場合、又は施工条件が相違する場合等、設計変更の根拠資料として必要な被写体は、監督職員の指示を受け必ず記録撮影しなければならない。

3 工事の施工中に、天災その他の災害若しくは工事に起因する第三者損害等が発生又は予測される場合には、その発生及び進行中の状態並びに臨機の措置状況を迅速かつ確実に撮影するものとする。

第2章 撮影方法

(撮影担当者)

第5条 契約者は、工程及び工事内容を十分に理解した者を撮影担当者と定め、着手から完了まで同一人により撮影させるものとする。

(撮影の基本)

第6条 撮影は、被写体の位置確認を容易にするため、撮影地点及び方向は原則として一定とし、かつ、撮影目的を達成するため時期を失しないようにする。

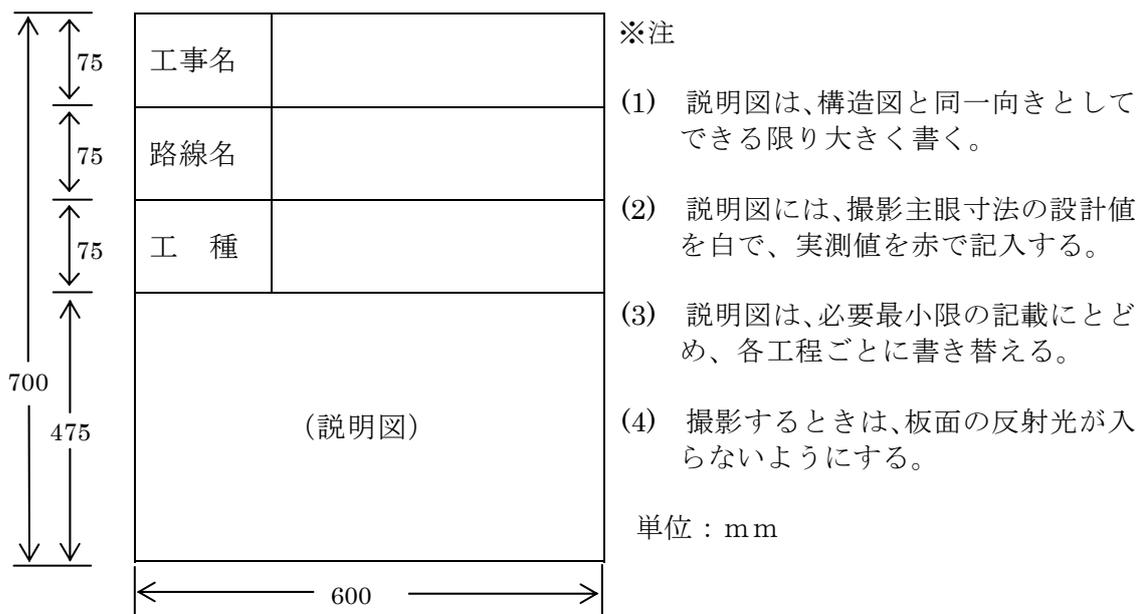
2 同一工程を施工工程に応じて段階的に撮影する出来形及び品質の写真は、工程ごとの作業完了時又は施工内容が確実に証明できる時点で撮影しなければならない。

3 逆光若しくは屋内での撮影又は暗渠内部等の撮影をする場合は、特に照明に注意し、鮮明な画像が得られるようにする。

4 撮影に用いるフィルムは、カラーフィルムを原則とする。

(黑板)

第7条 撮影に当たり、撮影目的物を遮へいしない場所に被写体の略図、位置等を記入した下記様式を標準とする黑板を置き、これを写し込むものとする。



(出来形の確認)

第8条 被写体の主眼となる寸法や規準となる丁張（遣り方）、水系、基準杭等の関係が写真で確認できるよう箱尺、リボンロット等を正確に添え、目盛判読のしやすいカメラの位置を工夫して撮影するものとする。

2 材料の形状及び規格確認の写真は2面以上撮影し、規格番号等を写し込むものとする。

3 矢板、杭及び管渠等の施工状況を撮影する場合は、それぞれに番号を付し、数量が一目で確認できるようにする。

(拡大写真)

第9条 被写体の一部を拡大して撮影する場合は、同一方向で撮影した全景写真を添えるものとする。

第3章 写真の編集とネガの保存

(撮影済写真の確認)

第10条 撮影済フィルムは、速やかに現像、焼付けを行うとともに監督職員に提示し、撮影内容の確認を受けるものとする。

(写真の大きさ)

第11条 写真の大きさは、サービスサイズを標準とし、必要に応じてつなぎ写真又は大判写真とする。

(写真帳)

第12条 写真帳は、下記様式を標準とする。

- 2 写真帳には必要に応じて、写真撮影箇所図を綴り込むものとする。
- 3 最初に工事着手前写真と工事完了後写真を対照して綴り、以下工事の進行順序と測点に従い工種別に分かりやすく系統的に組み立て、編集するものとする。
- 4 写真は1ページに3枚貼付を原則とするが、必要に応じて見取図、説明図等を貼付するものとする。

表紙

台紙

<p style="text-align: center;"><u>工事写真</u></p> <p>工事名 _____</p> <p>路線等の名称 _____</p> <p>工事場所 _____</p> <p>工 期 着手 年 月 日</p> <p> 完了 年 月 日</p> <p>契約者 _____</p>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%; padding: 5px;"> 右の説明欄の記載方法について (1) 丁張等の設置仮寸法を必ず記入すること。 (2) 黒板の補足説明を記入のこと。 </td> <td style="width: 20%; padding: 5px; vertical-align: top;"> No. _____ </td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black; padding: 5px;"></td> <td style="border-top: 1px solid black; padding: 5px; vertical-align: top;"> No. _____ </td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black; padding: 5px;"> (注) 台紙はA4判両面印刷とする。 </td> <td style="border-top: 1px solid black; padding: 5px; vertical-align: top;"> No. _____ </td> </tr> </table>	右の説明欄の記載方法について (1) 丁張等の設置仮寸法を必ず記入すること。 (2) 黒板の補足説明を記入のこと。	No. _____		No. _____	(注) 台紙はA4判両面印刷とする。	No. _____
右の説明欄の記載方法について (1) 丁張等の設置仮寸法を必ず記入すること。 (2) 黒板の補足説明を記入のこと。	No. _____						
	No. _____						
(注) 台紙はA4判両面印刷とする。	No. _____						

(写真帳の提出)

第13条 契約者は、工事完了後速やかに写真帳を監督職員に1部提出するものとする。

- 2 施工途中において、監督職員が必要により既成部分に対応する写真帳の提出を求めた場合は、遅滞なくこれに応ずるものとする。

なお、監督職員が必要とする部数を提出するものとする。

(ネガフィルムの保存)

第14条 契約者は、ネガフィルムをネガアルバム等に整理し、当該工事の検査完了後2年間保存するものとする。

附 則

この基準は、昭和60年12月1日から施行する。

附 則

この基準は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

この基準は、平成10年4月1日から施行する。

別表1(第4条関係)

工種別撮影基準表(土木・水道工事)

1 一般共通事項

撮影工種	撮影内容及び方法	撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
工事着手前及び完了の全景	工事着手前と完了の概況が同一方向に対比できるようにする。	工事起点、主要中間点及び終点又は構造物ごと	同一方向とは原則として起点より終点を望む方向とする。
第三者損害等の発生の恐れがある箇所	施工開始後に工事に起因する紛争が予測される箇所の現況。立会者を画面に入れる。	その都度で確認又は了解後	境界杭の移設、建築物、埋設物との接近施工等
施工後では使用数量及び品質の確認が困難な材料	材料の容器等に連続番号を付し使用の前後を対比させて数量及び品質を確認する。	材料の種別ごとに全数	監督職員の指示を受ける。
施工工程	施工条件を確認する目的で施工中の作業状況を同一方向より順序立てて撮影する。	工種ごとに全作業工程を1回	
施工物の出来形(構造物類)	施工物の完了時に設計図の主要な部分の形状、寸法について確認する。	工種ごとの撮影頻度に準ずる。	
検査状況	監督職員が実施する出来形及び品質に関する内容。	主要工程の検査実施時に適宜	製作工場出張検査も含む。
二次製品等材料検収	形状、寸法、規格	適宜	

2 仮設工

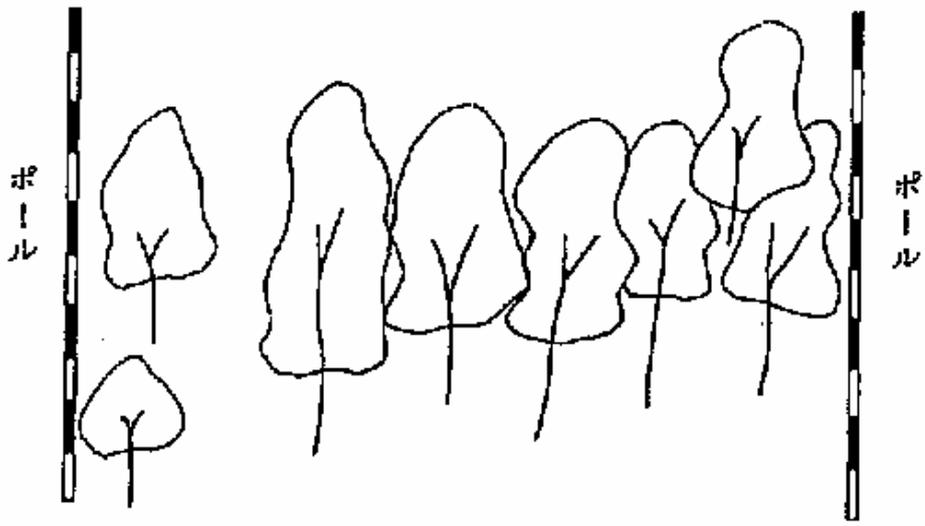
撮影工種	撮影内容及び方法	撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
保安設備	工事中用標識類、安全柵、保安灯、交通整理員等の設置状況	工事又は工区ごとに代表箇所を適宜	夜間撮影は必要時
構造物仮設	機械設備、電力設備、仮道、土留工、支保工、覆工、水替工等設計図書及び施工計画書に明示のある仮設物の材種、形状、寸法及び設置状況	仮設物の種類別に適宜	

参 考

- 1 機械、電力設備……………規格、容量
- 2 仮 道……………幅員、厚さ、材質
- 3 土 留 工
鋼 矢 板……………矢板形状寸法、長さ、切梁、腹起し、寸法、間隔番号
木 矢 板……………板厚、幅、長さ、切梁、腹起し、寸法、間隔
- 4 水 替 工……………規格、容量、エンジン、電動
- 5 仮 排 水……………口径、材質
- 6 仮 締 切……………水深に注意（30cm以上）
土 の う……………積み方（小口並べ、側面並べ）数量、高さ
矢 板……………一重、二重、締切高さ、幅
- 7 仮 給 水……………口径、材質

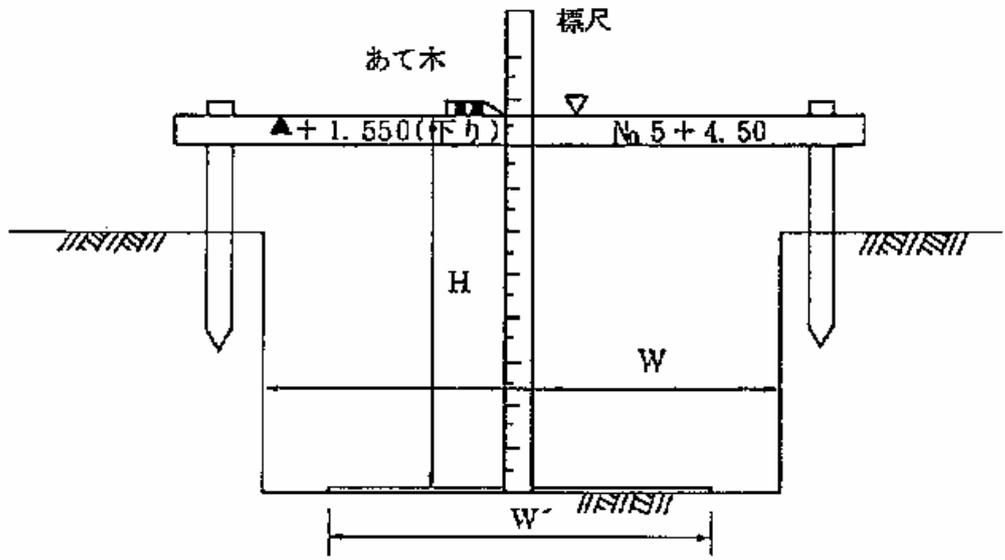
3 土 工

撮影工種	撮影内容及び方法	撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
抜 除 伐 根 草 開	出来高 (全景)	適宜	施工前と施工後 が対比できるよ う組写真とす る。
障 害 物	撤去の種類、形状、寸法	適宜	

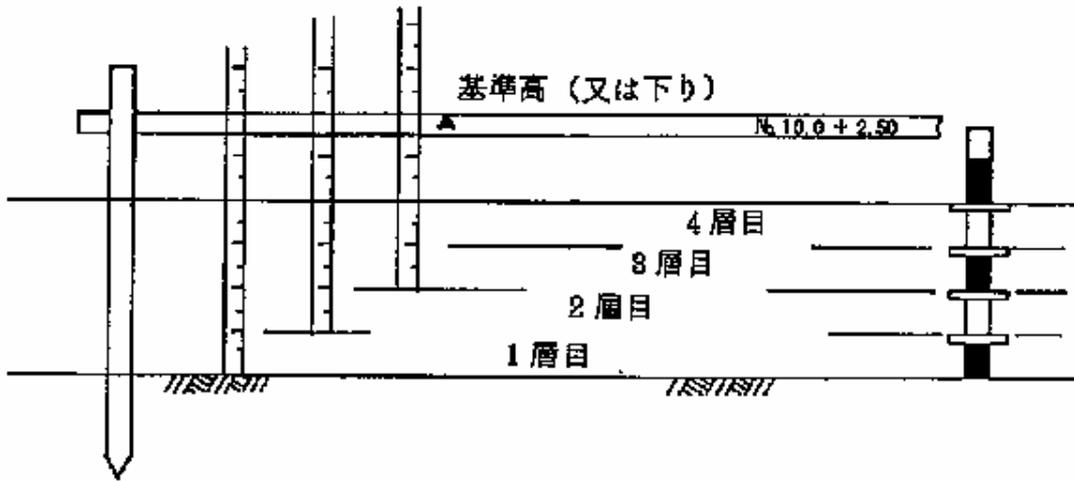


※ 区間、区域等をポール、標尺等で明示し撮影する。

掘削 (床掘、切土)	掘削完了時の仕上げ高 (深さ) 人力又は使用機械と作業状況、床均し状況	施工単位ごと又は測点ごとに1箇所	土質の判別状況に注意、浮石、不陸に注意
------------	-------------------------------------	------------------	---------------------



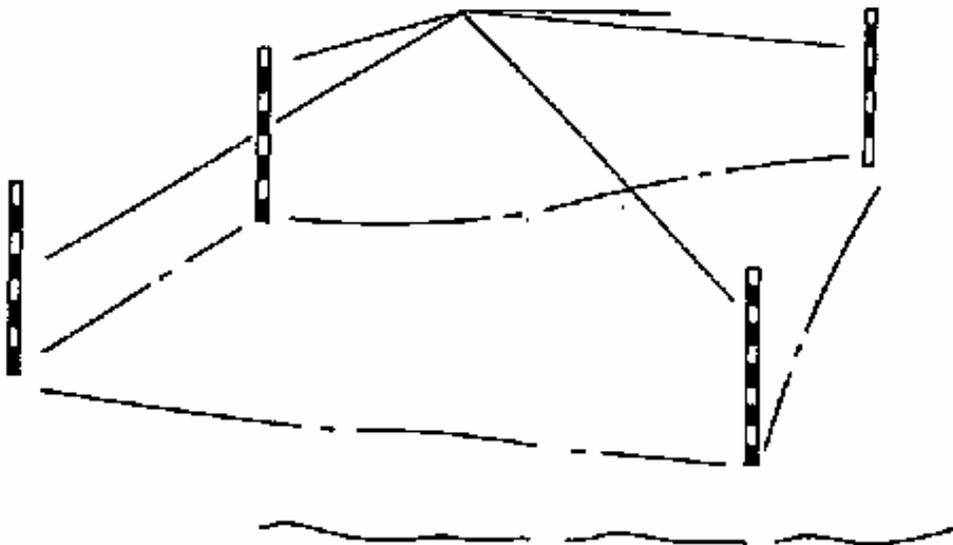
撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
盛土 (埋戻し)	作業の品質	層ごとのまき出し厚、締め固め厚	施工単位ごと又は測点ごとに1箇所	盛土 (埋戻し) 材料が確認できること。層状ごとの締め固めに注意
	出来形	最終盛土面仕上げ高さ (厚さ)		



※ 基準面から各層ごとにまき出し転圧完了後積上げ撮影する。

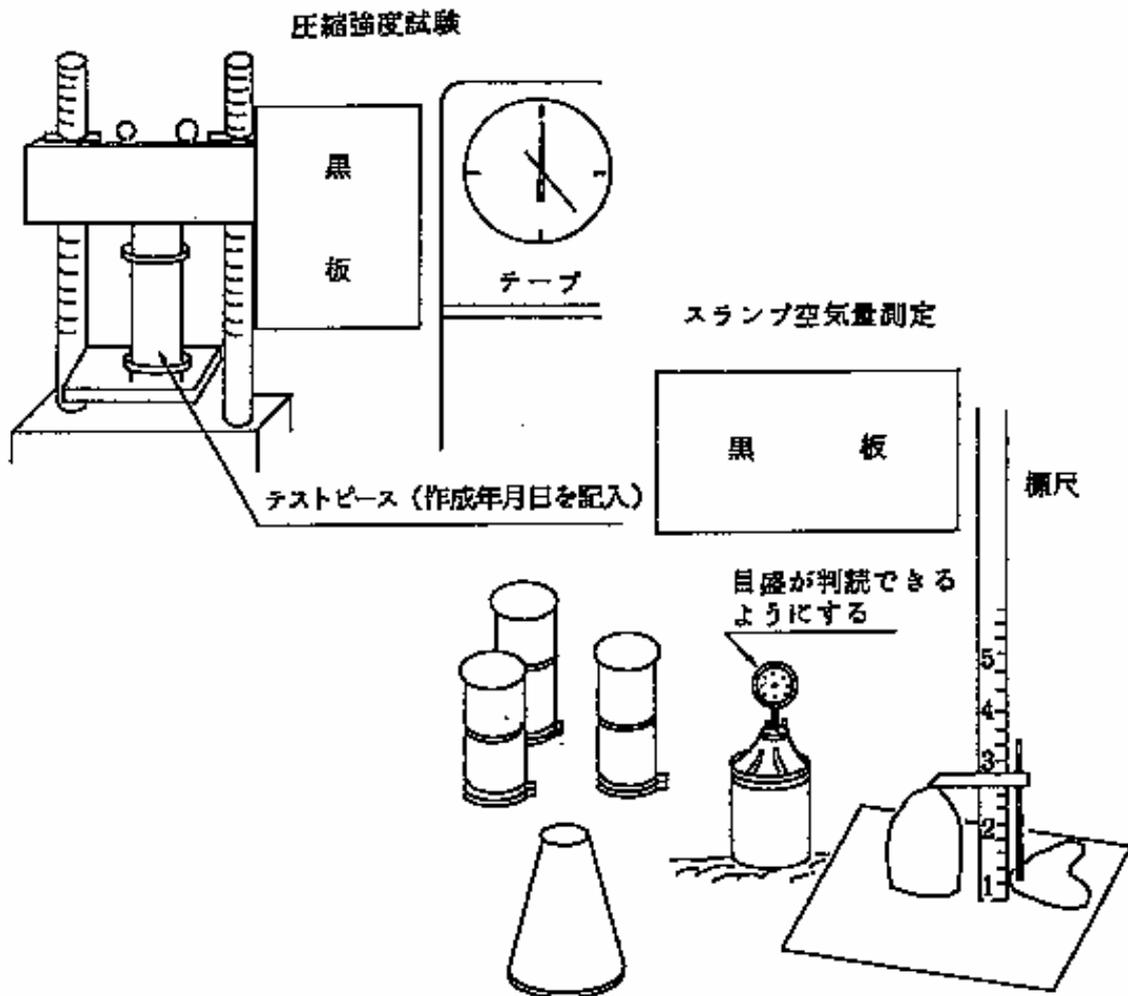
残土処理	捨土前、捨土後の全景 (位置の確認ができる背景を入れる。)	捨場ごと	原則として、捨場を指定した場合
------	-------------------------------	------	-----------------

ポール (工事完了まで残す)



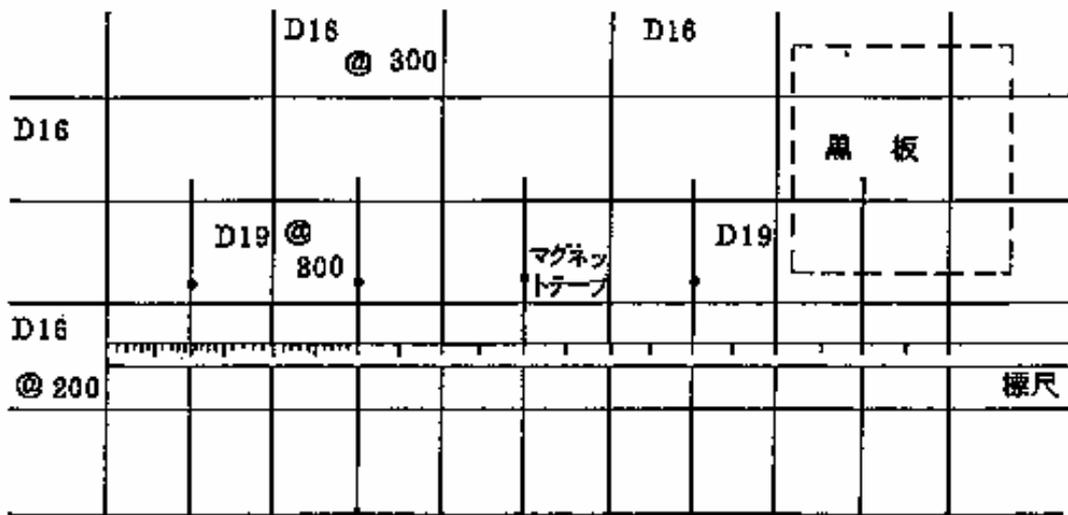
4 コンクリート構造物 (共通)

撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
コンクリート	材料の品質	生コンの現場供試体採取及び品質試験	品質管理実施時ごと	配合に注意、コンクリート打設高に注意
	施 工 状 況	打設締め固め養生等	工種ごとに適宜	



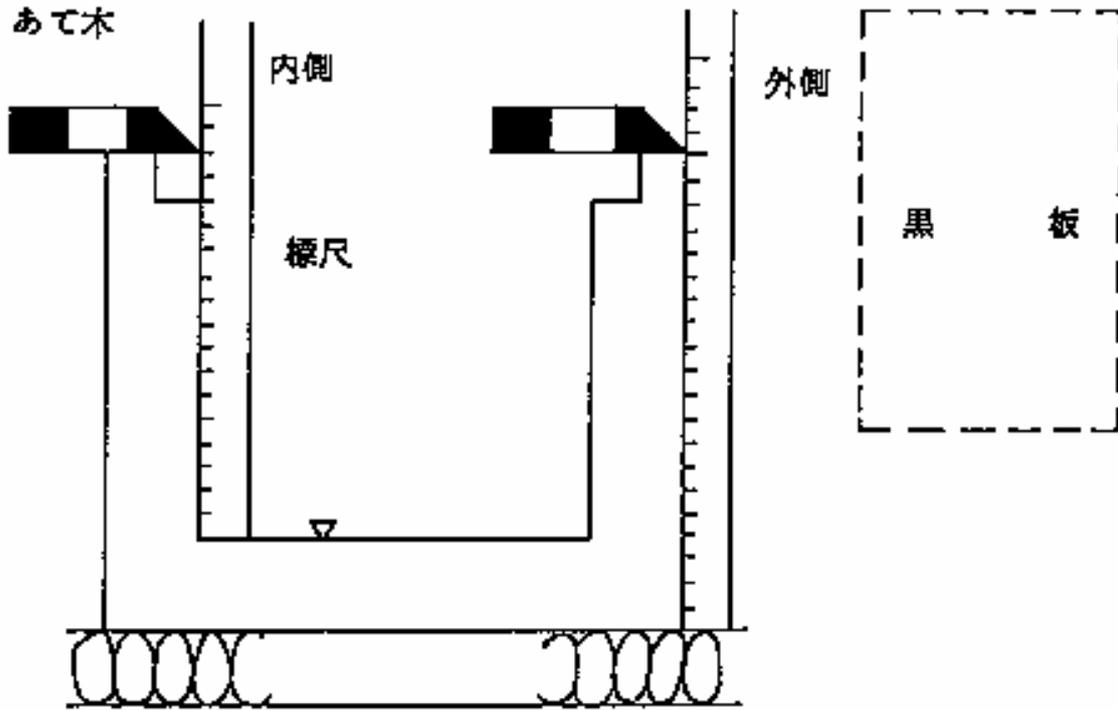
- ※ スランプ、空気量の測定は、黒板に配合、実測値、工種等を記入し、また、測定器具も含めて撮影する。
- ※ 圧縮強度試験は、供試体に作成年月日を明示し、また、黒板には、品質特性等必要事項を記入し撮影する。

撮影工種	撮影内容及び方法	撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
鉄 筋	組立、配筋、出来形 (位置、間隔、かぶり、 継手長)	構造物ごと、鉄筋種別 ごと、測点ごと	目的鉄筋の判別 が困難な場合 は、チョーク、 マグネット等で 着色する。
	材料の品質 (曲げ、引張り)	鉄筋種別ごと	



- ※ 黒板に描く配筋図は、標尺をあてる測定対象鉄筋を太く、他の鉄筋は細く記入する。
- ※ 配筋完了後全景を撮影する。
- ※ 組立完了後撮影目的の鉄筋に目じるし (マグネット、チョーク等) を付け、位置、間隔、継手長及びかぶりの状況が確認できるよう被写体と直角の位置で撮影する。

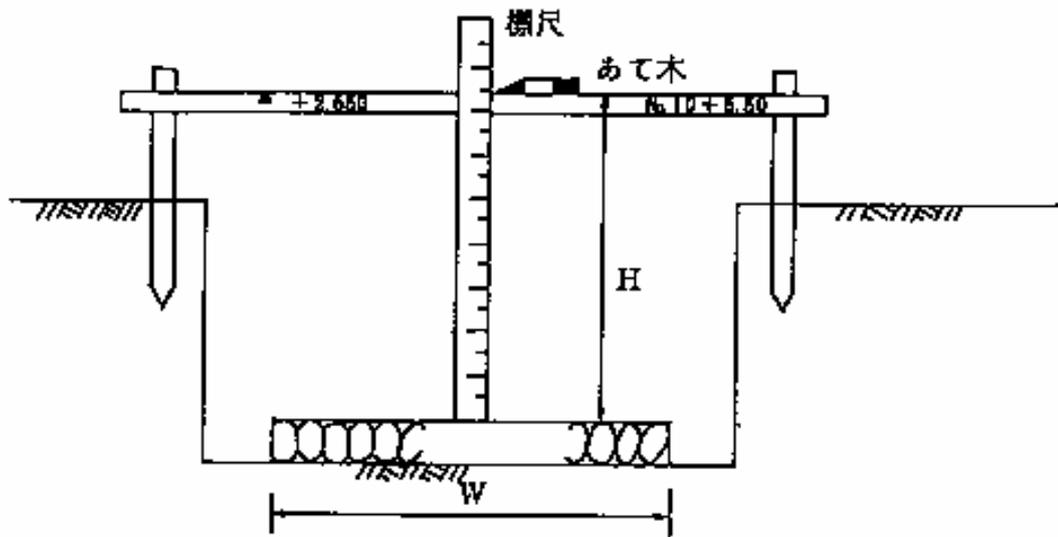
撮影工種	撮影内容及び方法	撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
型 枠	組立完了時の各部の状態 (コンクリート打設空間の確認)	コンクリート打設直前に構造物ごと又は測点ごとに1箇所	型枠材に注意



- ※ 型枠取りはずし後、幅、高さ、厚さを撮影する。
- ※ 構造物が大きな場合は、あげ墨をし、全景と部分写真を撮影する。

5-1 基礎工 (共通)

撮影工種	撮影内容及び方法	撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
栗石又はクラッシュ ーラン基礎	出来形、厚さ、幅、骨材の形状、寸法、締め固め	構造物ごと又は測点ごとに1箇所	締め固め後撮影のこと
コンクリート基礎	出来形、高さ(厚さ)、幅	構造物ごと又は測点ごとに1箇所	



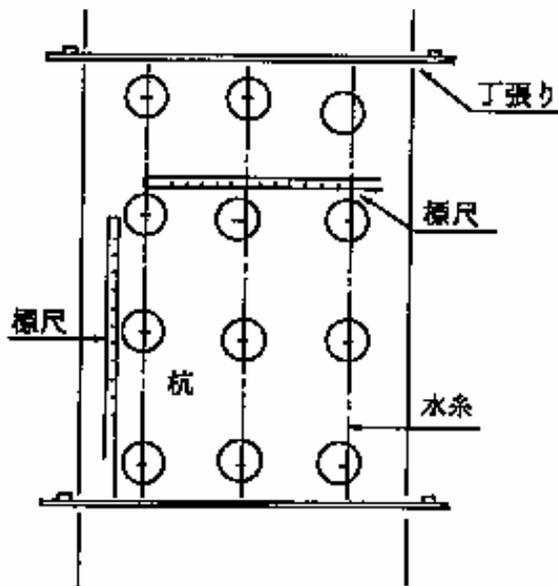
※ 丁張りに測点(必要ある場合は高さ)を明示し、転圧完了後W・Hを撮影する。
コンクリート基礎の場合は厚さを小口で撮影する。

5-2 基礎工

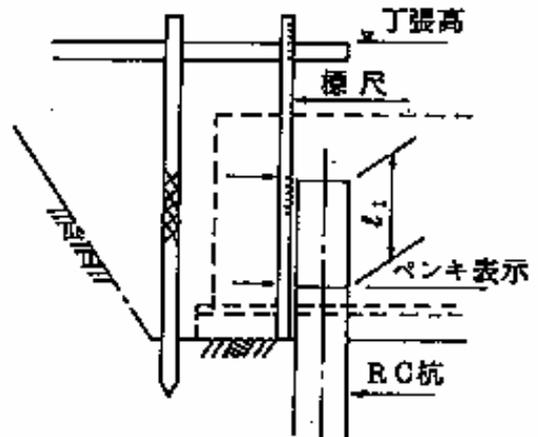
撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
試験杭	試験杭の形状、寸法、打込後の状況、載荷試験及び装置		実施の都度	
木 杭	出来形	杭の形状、寸法 (径、長)	種類ごとに適宜	樹皮はぎとりの確認を含む。
		打込杭の確認	全箇所	
	作業の品質	杭の位置、間隔、高さ、偏心、杭頭処理状況	全箇所	
	施工状況	打込、機械設備	適宜	
RC・PC及び鋼杭	出来形	杭の形状、寸法 (径、長、表示マーク)	種類ごとに適宜	
		打込杭の確認	全箇所	
	作業の品質	杭の位置、間隔、高さ、偏心杭頭及び継手処置状況	全箇所	
	施工状況	打込、機械設備	適宜	
コンクリート場所打杭	出来形	打設杭の確認	全箇所	
	作業の品質	杭 (頭部) の形状、寸法鉄筋かごの形状寸法	全箇所	
		杭の位置、間隔、高さ、偏心	全箇所	
		杭頭処理 (はつり高) を含む。	全箇所	
	施工状況	打込、機械設備	適宜	

撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
鋼矢板及びPC矢板	出 来 形	矢板の形状、寸法 (幅、長さ、 厚さ、標示マーク)	種類ごとに適宜	
		打込矢板の確認	全箇所	
	作 業 の 品 質	矢板の位置、高さ、偏心	全箇所	
		かみ合わせ頭部、切断状況	適宜	
	施工状況	打込、機械設備	適宜	
薬液注入	施工状況	機械施設、注入量、薬液使用量 (空かん、空袋)	全箇所	注入区域の明示、計測器の指示値

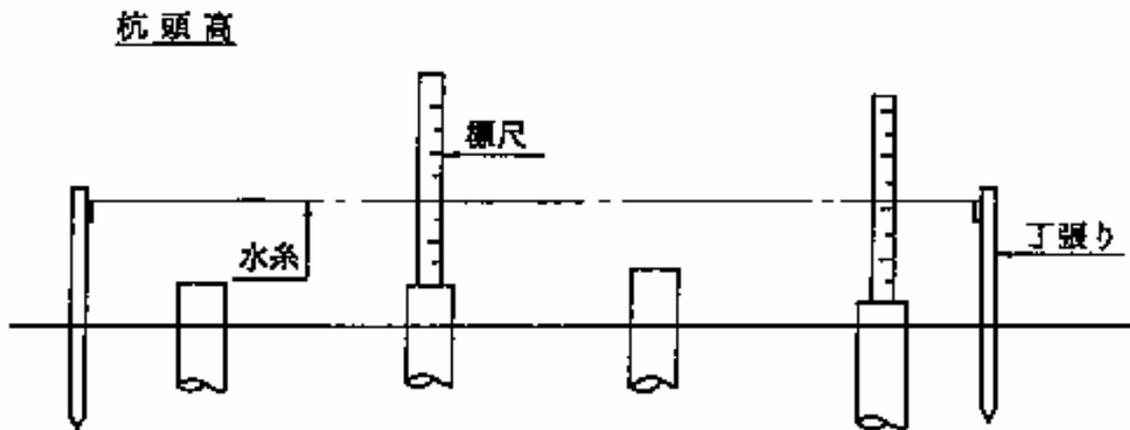
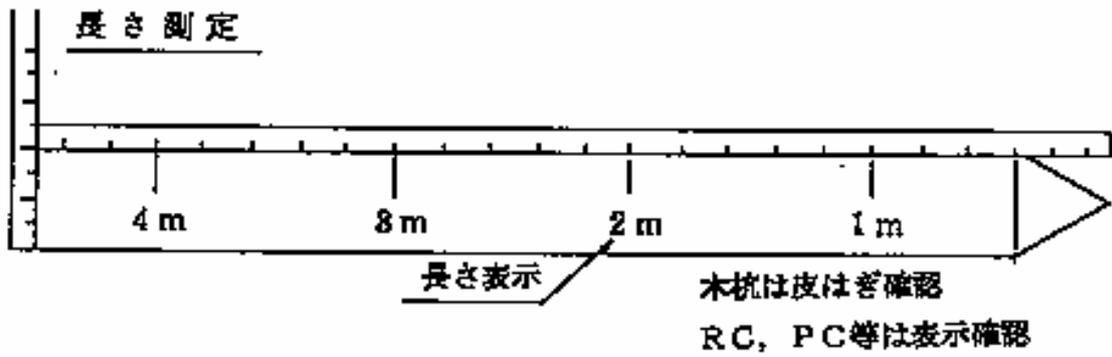
杭打全景



杭頭はつり長写真



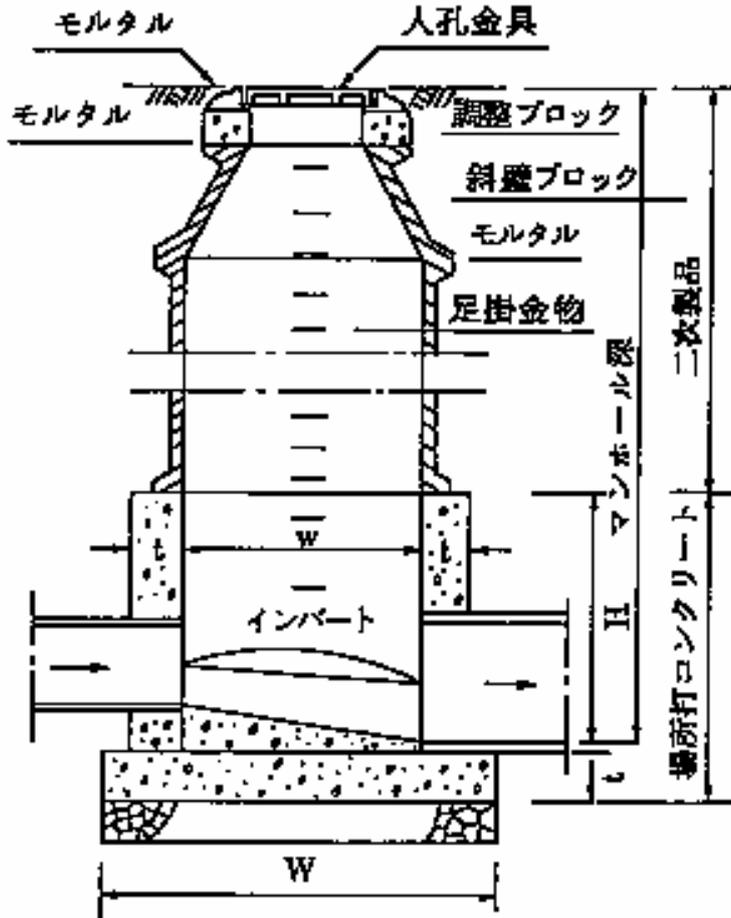
- ・杭頭はつり長 (L₁)
- ・人力はつり写真 (1基に1本)



- ※ 杭の形状寸法が確認できるように撮影する。
- ※ 杭打完了後本数が確認できる全景を撮影する。
- ※ 杭間隔、杭頭高の確認できる部分を撮影する。
- ※ 杭頭はつりは、施工前、施工後を一組として全数撮影する。

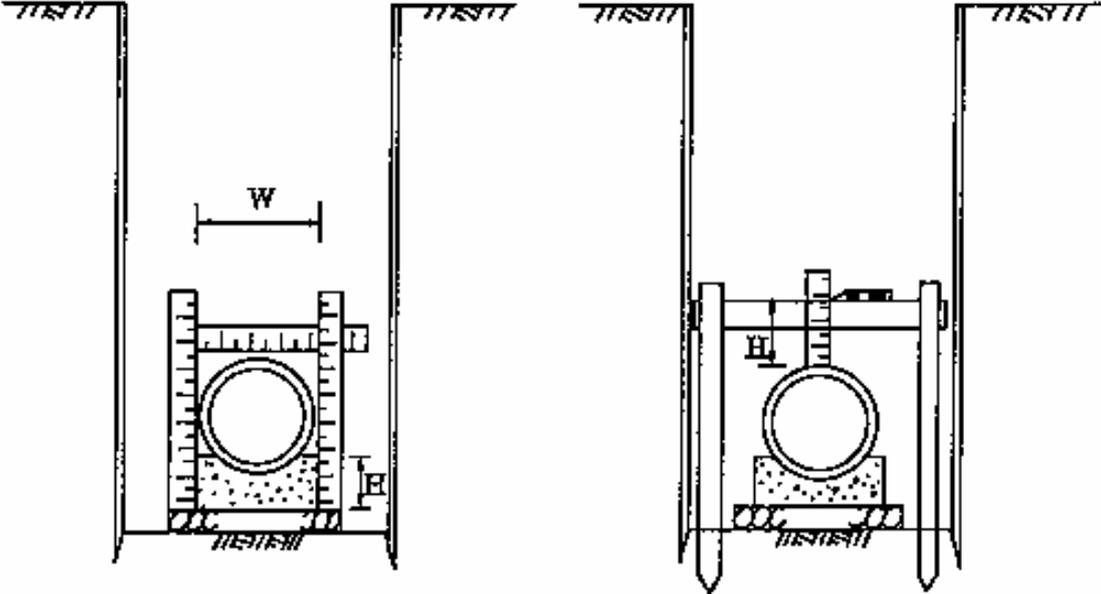
6 排水工

撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
人 孔	出 来 形	本体 (全景) 断面形状、寸法	全箇所	



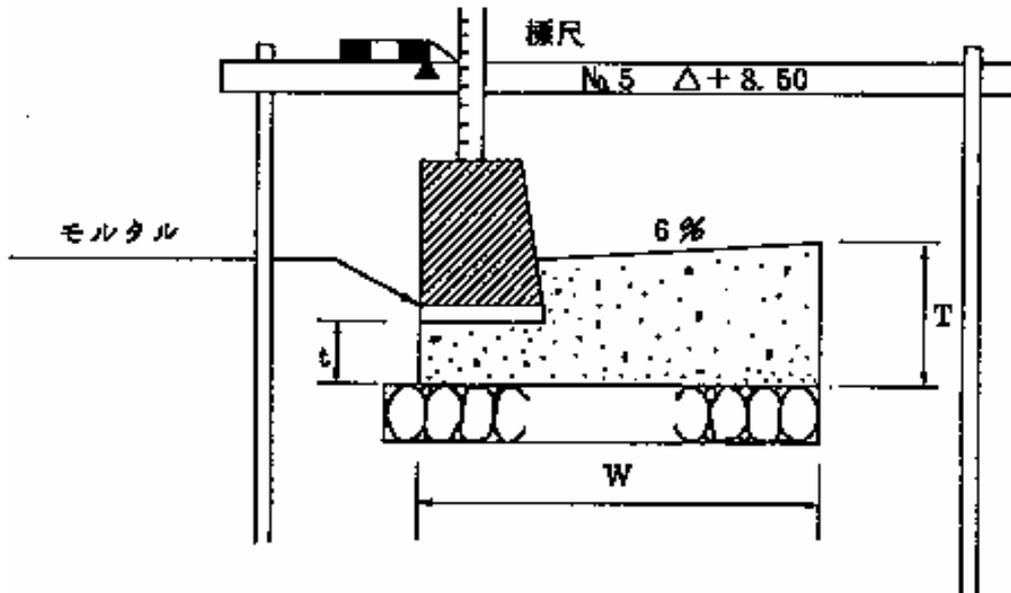
※ 二次製品、場所打コンクリートをそれぞれの撮影工種の撮影方法、頻度に基づき撮影する。

開削管渠 (函)	出 来 形	基礎工 管、く体の断面、形状、寸法	施工単位ごと又は測点 ごとに1箇所	管体に布設番号 を入れる。 土留工の計上し てある場合
	作 業 の 品 質	管接合部の仕上状況、埋戻し材 の締め固め状況	施工単位ごと又は測点 ごとに1箇所	
	施 工 状 況	仮設及び布設状況	適宜	

撮影工種	撮影内容及び方法	撮影頻度(標準) 又は時期	附 記	
 <p>※ コンクリート基礎のW・Hを撮影する。 ※ 管布設高Hを撮影する。丁張りは、測点高を明示する。</p>				
推進管渠	出来形	基礎工の断面形状寸法、ピットの設備（ピットの大きさ土留、支圧壁基礎） 人員配置	全ピット箇所ごと	管の断面形状寸法撮影は推進時、推進管に番号を入れる。
	作業の質	管接合部（目地）仕上げ状況	適宜	圧力計、自記記録計を併写
		推進圧力及び土質状況裏込材の圧入量確認	測点ごと	
施工状況	推進状況の全景	1工事1回		
取付管	出来形	管径、取付長	全箇所の30%	
	作業の質	管の接合及び本管接続口の仕上げ状況 埋戻材の締め固め状況		

7 街渠工

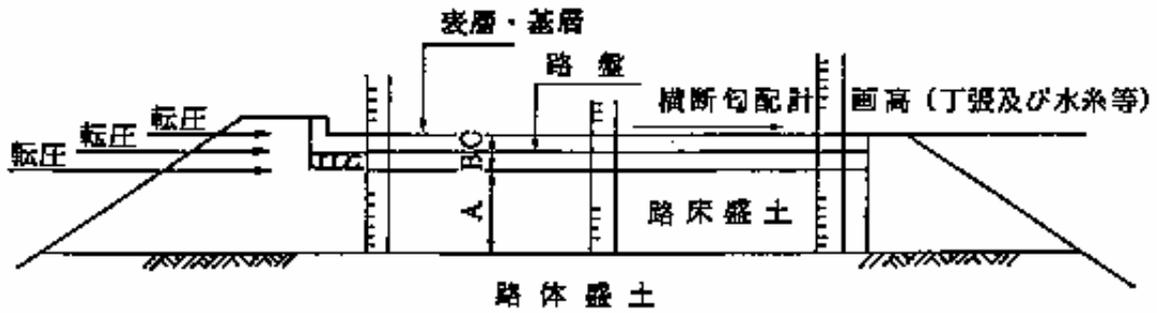
撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
街渠、側溝、分離帯	出 来 形	基礎工の断面形状、寸法及び出来形の全景	施工単位ごと又は測点ごとに1箇所	
	作 業 の 品 質	敷モルタル、目地モルタルのてん充状況	適宜	
集水枥	出 来 形	枥本体の形状、寸法、枥ブロックの基礎	全箇所の30%	



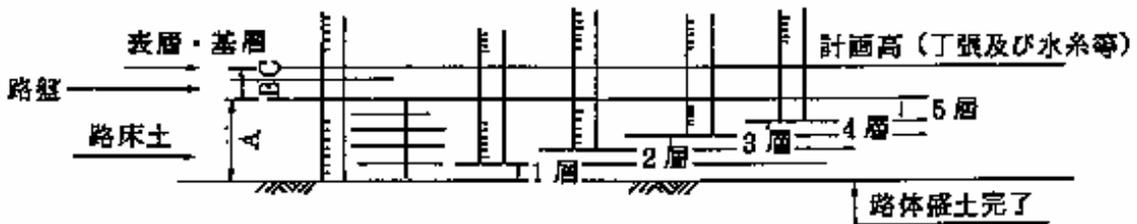
※ 丁張りに測点 (必要ある場合は高さ) を明示し、W・T・tを撮影する。

8 舗装工

撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記	
路 床	出 来 形	舗装計画面からの深さ (厚さ)	施工単位ごと又は測点ごとに1箇所	一層のまき出し厚さを20cmとする。	
	作 業 の 質	支持力測定、平坦性等の実施状況	実施時適宜		
しゃ断層	出 来 形	仕上げの高さ (厚さ)	施工単位ごと又は測点ごとに1箇所	敷均し方法を明示	
路 盤 工	出 来 形	品質の異なる層ごとに仕上げの高さ (又は厚さ)	施工単位ごと又は測点ごとに1箇所	路盤検査時又は上層部の施工直前に撮影	
		採取コアの厚さ	全採取箇所		
		プライムコート施工	全景適宜		
	作 業 の 質	各層まき出し厚、転圧締め固め状況	施工単位ごと又は測点ごとに1箇所		
		密度、支持力等の測定	全測定箇所		
		混合物等の品質管理状況	種類ごとに適宜		
表層又は基層	出 来 形	仕上高 (又は厚さ)	施工単位ごと又は測点ごとに1箇所	厚さは舗装時に直接測定 仕上り横断勾配の確認	
		採取コアの厚さ	全景適宜		
		タックコートの施工	全景適宜		
	作 業 の 質	混合物の敷均し、転圧締め固め状況	全景適宜		
		混合物の品質管理状況	種類ごとに適宜		



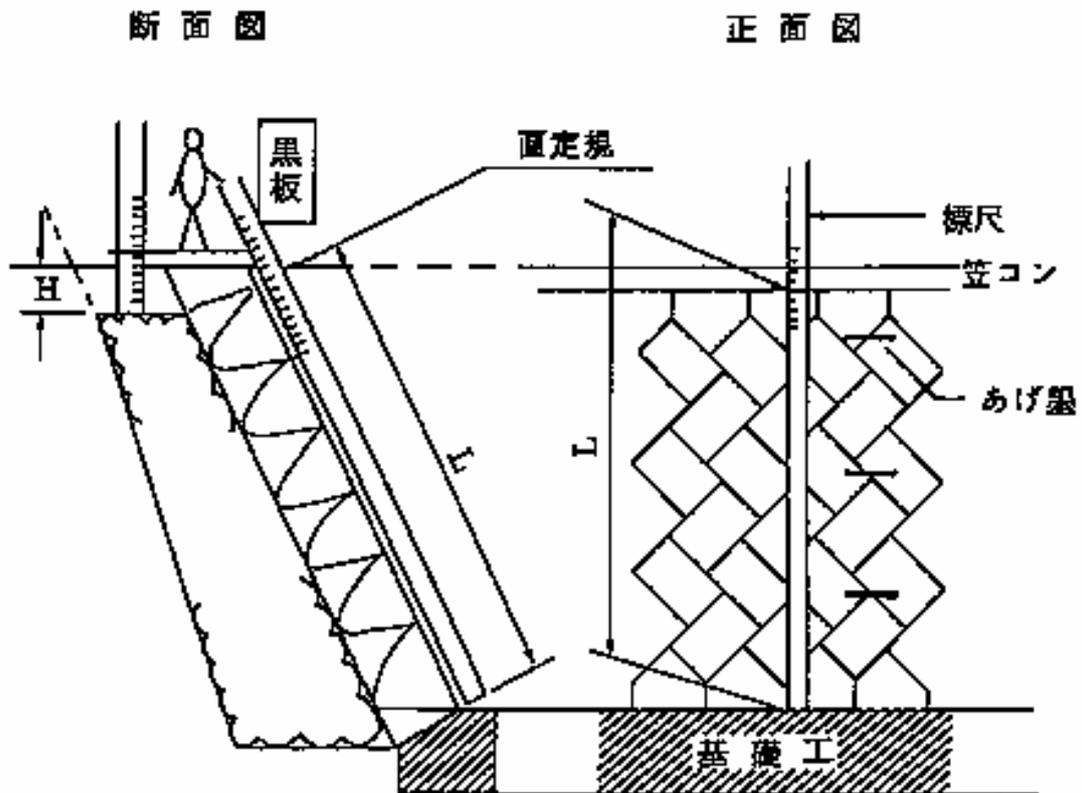
- ※ 標尺は、原則として車道は3点法、歩道は2点法とする。(監督職員の指示のある場合は5点法とする。)
- ※ 標尺の位置部分は拡大撮影する。
- ※ 路体盛土、路床盛土、路盤、基層、表層は着手から完了後まで下図のように丁張り（又は街渠天端）より積上げ撮影する。



- ※ 舗設の締め固めは初転圧、二次転圧、仕上げ転圧を段階的に撮影する。
- ※ 密度試験は作業状況を撮影する。

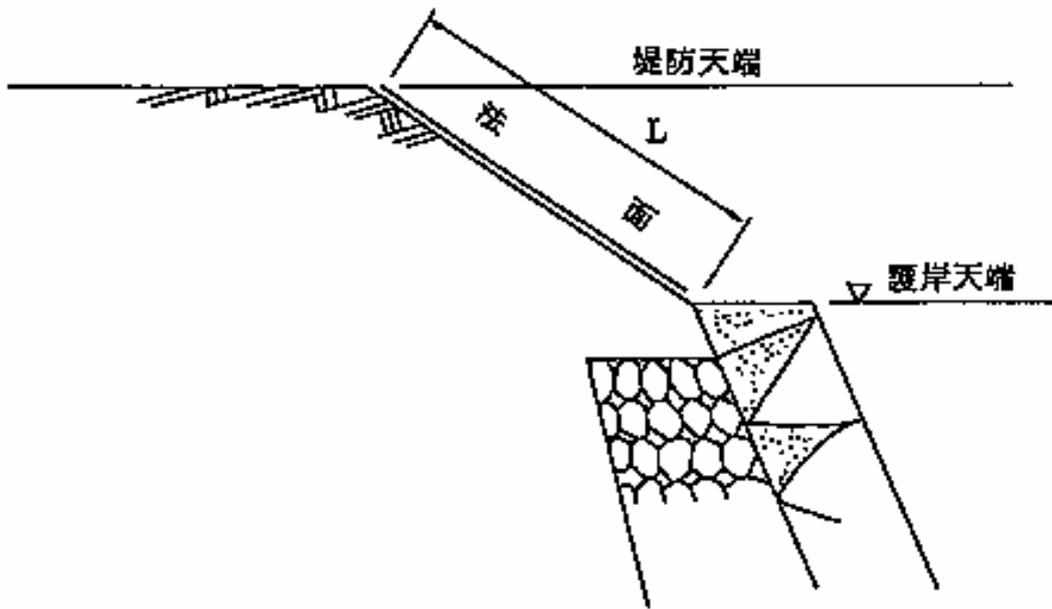
9 擁壁及び法覆工

撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
石積(張) 又はブロック積(張) 連結ブロック	出来形	基礎工	施工単位ごと又は測点ごとに1箇所	
		石積(張)の断面(胴込裏込コンクリート、栗石)	施工単位ごと又は測点ごとで2段積ごと	3重丁張り
		積(張)勾配(全高)測定	同一断面につき2箇所	
		水抜きパイプの設置状況	適宜	
	作業の質	目地の施工状況	適宜	



- ※ L、Hを撮影する。
- ※ Lの大きい場合は、全景を撮影しあげ墨と組合せ撮影する。

撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
張芝又は筋芝	出 来 形	床拵及び客土の厚さ、芝の配置 (芝単位の形状、寸法、目地の 状況)	施工単位ごと又は測点 ごとに1箇所	芝の種類に注意
法面吹付 (モルタル種 子)	出 来 形	ラス張り状況 吹付け後の全景	施工単位ごと又は測点 ごとに1箇所	

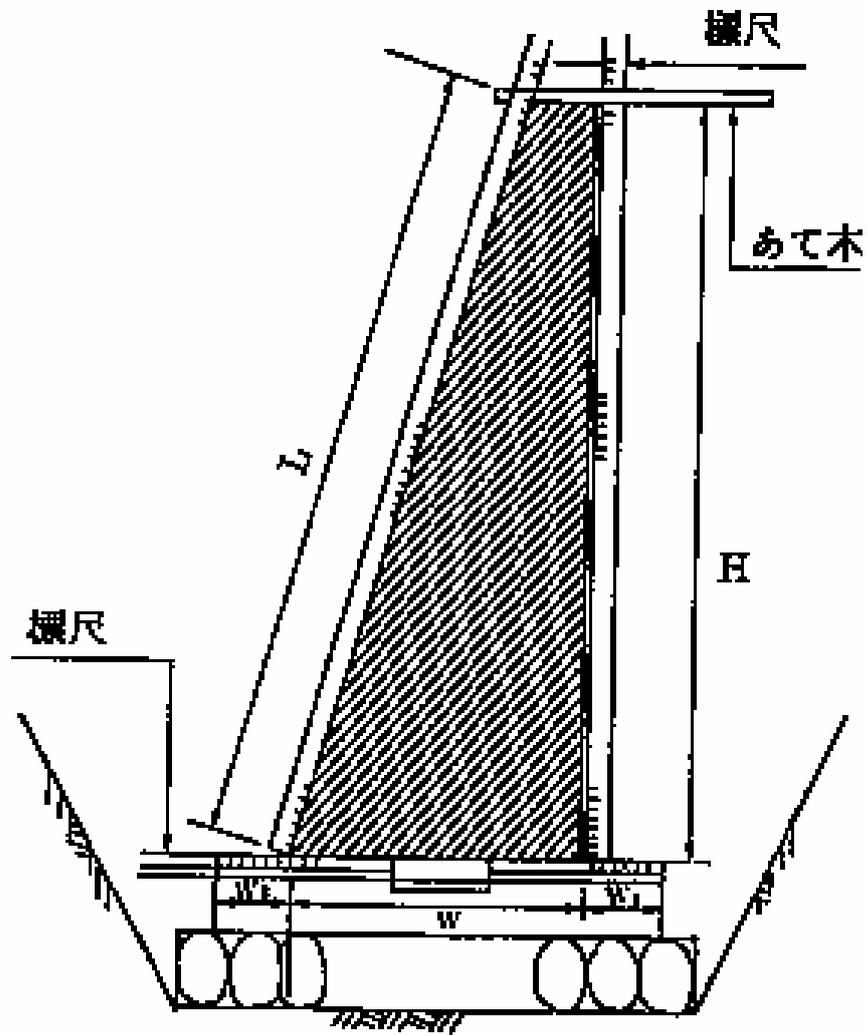


※ 施工順序

- イ 法面仕拵
- ロ 芝張り
- ハ 被覆土散布 2～3cm
- ニ 土羽板、叩仕上げ
- ホ 目串サシ (使用本数に注意)

コンクリート擁壁	出 来 形	全断面形状、寸法 裏込材断面寸法	施工単位ごと又は測点 ごとに1箇所	断面が変わるご とに増す。
		水抜きパイプの設置状況	適宜	
	作 業 の 品 質	コンクリート打継面の処置状 況	適宜	

コンクリート擁壁工



- ※ L、H、W、W1、W2を撮影する。
- ※ L、Hの大きい場合は、全景を撮影しあげ墨と組合せ撮影する。

10 橋梁工

撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
橋台橋脚	出来形	全景、断面形状、寸法	一基ごと	
鋼 橋	製作工程	製作状況	工程ごと適宜	
	製作管理	原寸、材料品質及び仮組立検査 (断面形状、寸法) X線撮影状況	適宜	
	塗装(工事現場)	出来形 (全景)	各層塗布前後	塗装の品質保管 状況
		膜厚測定状況	各層ごと適宜	
		素地調整状況	調整前後適宜	
		塗装状況	適宜	
	架 設	全景断面形状、寸法	実施ごと適宜	
		現場継手の施工及び検査状況	各連ごと適宜	
		架設状況	適宜	
	P・C橋 (工場製作)	製作工程	出来形 (断面形状、寸法)	各桁ごと
製作状況			製作工程ごと	
製作管理		型枠及び配筋検査 載荷試験	実施ごと適宜	緊張を含む。
架 設		出来形 (全景)	各連ごと	
		横組工	各所ごと	
		架設状況	各連ごと適宜	

撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
支 承 工	出 来 形	(形状、寸法)	種類ごと	アンカーボルトを含む。施工前に撮る。
	作 業 の 品 質	支承据付状況 (アンカーボルト、ボルト穴、モルタル充填等)	支承ごと	
伸縮接手	鋼 製	鋼橋に準ずる。	一基ごと	
	ゴ ム 系	出来形 (形状、寸法) アンカーボルトを含む。	箇所ごと	
床 板 覆 地 覆	出来形	仕上高、断面形状、寸法等	支点上、支間中央断面 変化位置	
防 水	出来形	全景	支点上、スパン中央	
		各層敷設状況	各層ごと適宜	
橋面舗装	8 舗装工に準ずる。		支点上、スパン中央	
照 明	道路照明に準ずる。			
高 欄	出来形	全景	箇所ごと	
	作 業 の 品 質	補強鉄筋、アンカー鉄筋建込状況、アンカーホール充填	適宜	
親 柱	出 来 形	全景	両岸各一基	橋名版撮影
	作 業 の 品 質	据付状況 (建込、アンカー鉄筋)		
排水設備	出来形	全景、形状、寸法	適宜	形状、寸法は施工前

1.1 交通安全施設工

撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
防護柵類	出来形	全景	適宜	
		基礎コンクリート、形状、寸法	全箇所10%	
標識類	出来形	全景(地上高)	全箇所	
		基礎コンクリート、形状、寸法	大型標識は箇所ごとその他は全箇所の30%	
道路(公園)照明	出来形	全景(点灯確認写真を含む。)	全箇所	
		基礎コンクリート、ハンドホルの形状、寸法 接地極の設置	全箇所の30%	接地極の数量を明示
		器具の取付、配線(安定器収納口及び自動点滅器周囲)	適宜	
		分電盤の内部の状況	全箇所	
		電線管の埋設深さ	延長20m又は1spanごと	
	材料の質	主要電材の確認(形状、規格、製作所)	1工事1回	品質が異なるごとに増すこと。
	作業の質	電線接続の寸法 管路の埋戻し締め固め	適宜	「3土工」及び「8舗装工」を参照のこと
		接地抵抗値絶縁抵抗値及び照度測定状況	全測定箇所の10%	

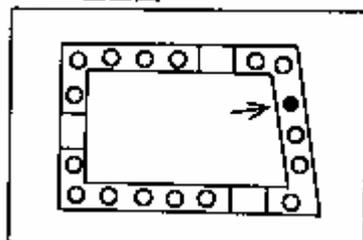
12 植栽工

撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
植 樹	出 来 形	全景	樹種、規格ごとに1箇所 上木 10本ごと 下木 200本ごと	
		植穴の形状、寸法、土壌改良剤 検量、敷均し支柱工の形状、寸 法、水鉢	規格ごとに1箇所 上木 10本ごと 下木 200本ごと	
	材料及び 作 業 の 品 質	樹木の形状、寸法	樹種、規格ごとに1箇所 上木 10本ごと 下木 200本ごと	
		状況 床堀 幹巻、剪定 樹木立込み 埋戻、水ぎめ 固形肥料埋込	規格ごとに1箇所 上木 10本ごと 下木 200本ごと	
		材料等 空秤 土壌改良工 支柱材	規格ごとに1枚	
		使用数量 土壌改良工	全搬入袋を1枚 全空袋を1枚	15-(1)-(a)は監 督職員の指示に よる。

※ 植栽工

1 位置図

1 位置図



2 着手前、完了

位置図の矢印の方向に撮影

着手前は完了の姿を考慮して撮影（近すぎない）

3 現場搬入検尺

4 幹巻、剪定 …………… 状況

5 床堀、検尺

6 パーライト

緩効性化成肥料

(1) 検量

(2) 投入敷均し

7 良質土埋戻

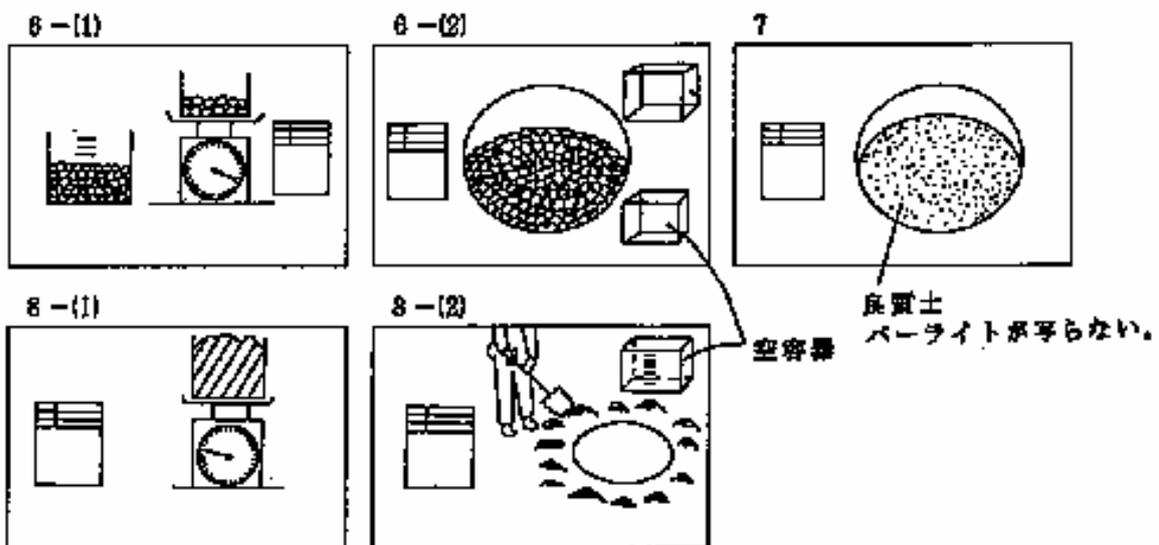
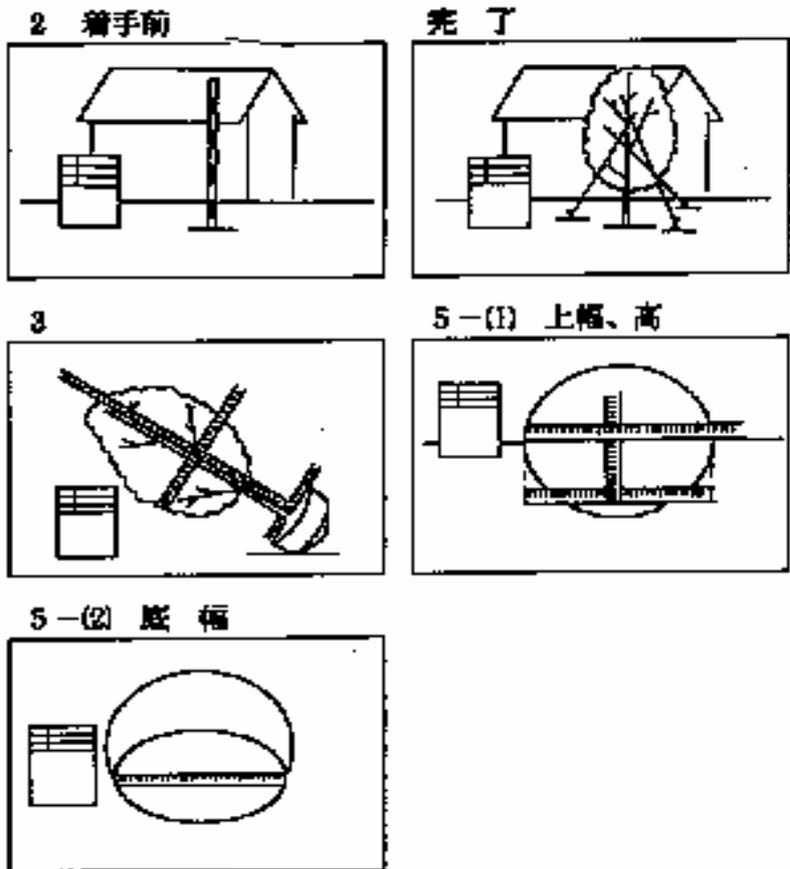
8 有機質系改良剤

(1) 検量

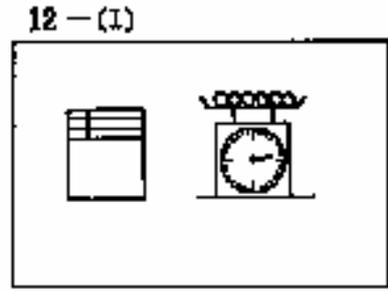
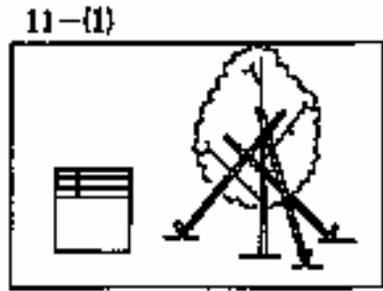
(2) 混入状況

9 樹木立込み状況

10 埋戻、水ぎめ状況



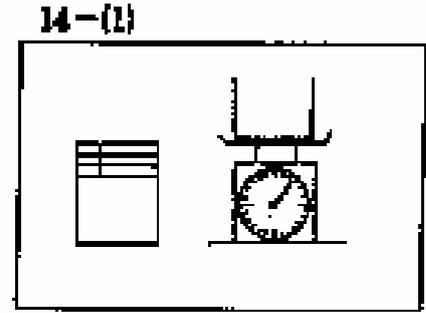
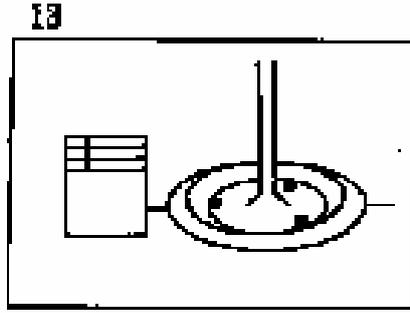
- 11 支柱工
 - (1) 全景



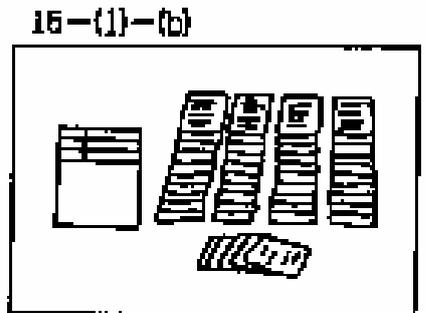
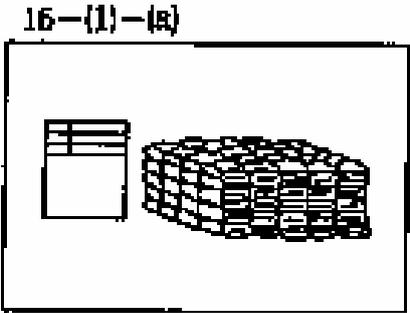
- 12 固形肥料
 - (1) 検量

- 13 水鉢、固形肥料埋込み

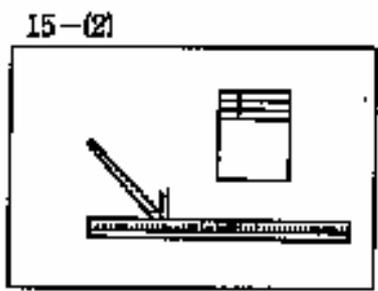
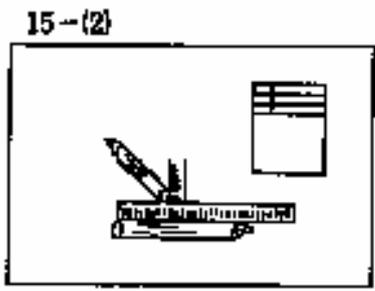
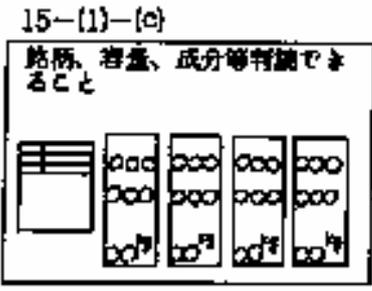
- 14 空秤
 - (1) 容器あり
 - (2) 容器なし



- 15 材料
 - (1) 土壌改良工
 - (a) 搬入時
 - (b) 全空袋
 - (c) 各袋詳細
 - 袋の表示が判読できる。
 - (2) 支柱材



※監督職員の指示により省略することができる。



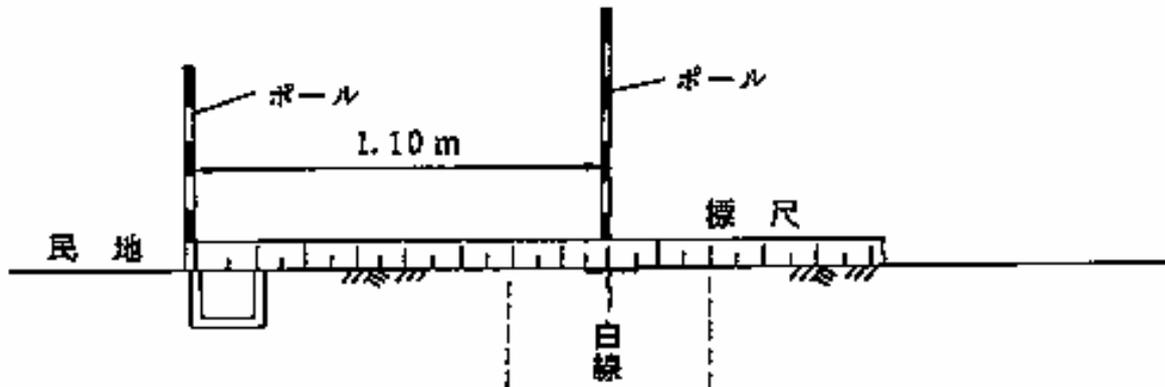
* 撮影基準

着手前、完了、現場搬入検尺 … 各樹種、規格ごと
 幹巻剪定～水鉢固形肥料埋込 …………… 規格ごと
 上木 10本ごと 下木 200本ごと 生垣 50mごと 張芝 200㎡ごと

1.3 配管工 (給配管工)

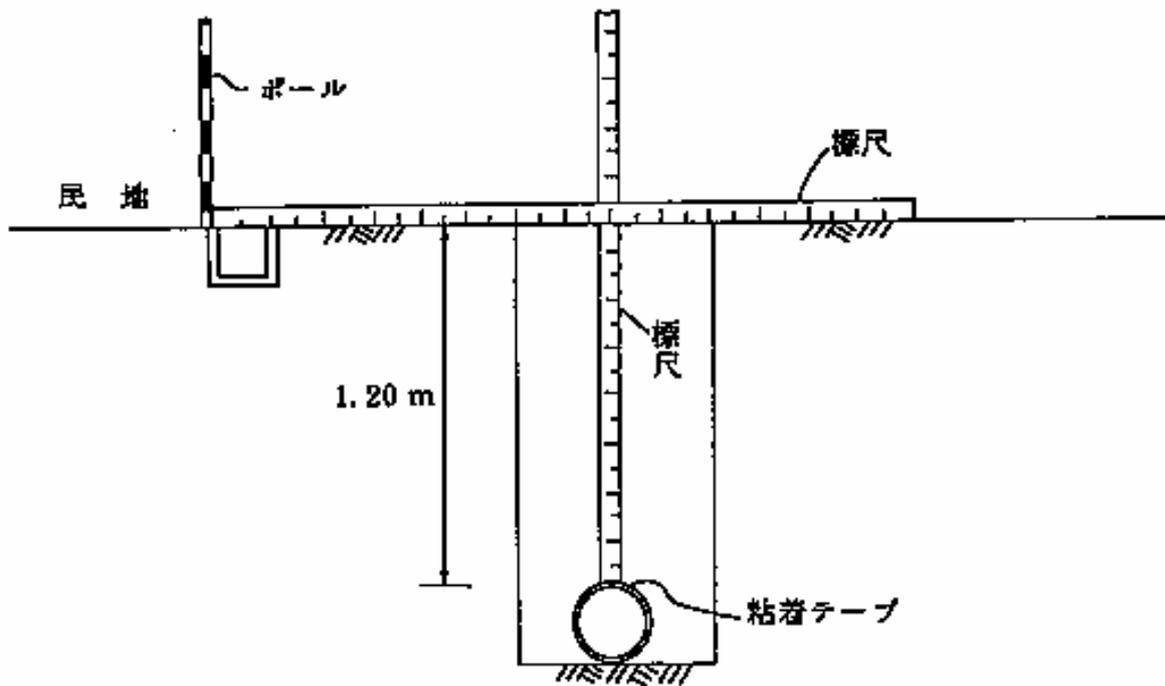
撮影工種	撮影内容及び方法		撮影頻度(標準) 又は時期	附 記
配 管	出 来 形	基礎工 (断面及び形状、寸法) 埋管の位置 管種及び形状寸法	施工単位ごと又は測点 ごとに1箇所	土留工の計上し てある場合は矢 板に注意
		異形管の接続状況 本管と給水取出箇所 (分水栓) の接続状況及び形 状、寸法	適宜	
	作 業 の 品 質	埋戻し材の締め固め状況、管の 標示テープ 状況	施工単位ごと又は測点 ごとに1箇所	
		管接合部の仕上状況	適宜	
	施工状況	仮設及び布設状況	適宜	
	量水器及び弁栓類 (弁栓室等含)	出 来 形	基礎工 (断面及び形状、寸法) 量水器、弁栓類 設置深さ、本体断面 (全景) 及び形状、寸法	
施工状況		据付施工状況	適宜	
防寒 (保温) 及び防触 (塗装等)	出来形	保温、塗装の施工状況及び全景	施工単位ごと又は測点 ごとに1箇所	
試 験	品質管理	水質、水圧試験等 洗管状況	適宜	

着手前



※ 官民界を確認し、管布設位置に石灰等で白線を引き標尺により出幅を撮影する。

管布設



※ 土被り、出幅を確認し撮影する。

※ 掘削、床均し、埋戻、舗装はそれぞれの撮影工種に基づき撮影する。

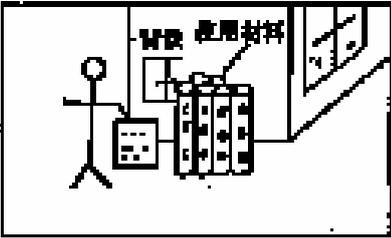
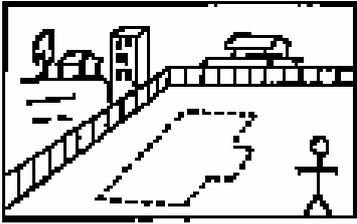
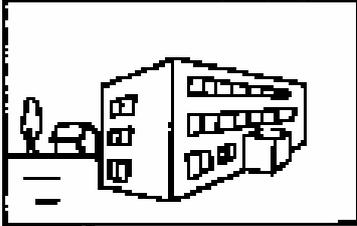
(注)

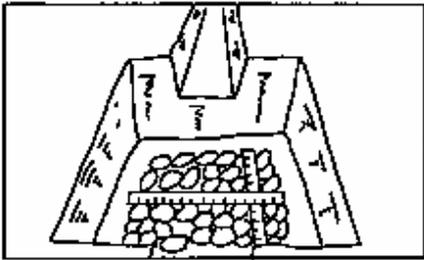
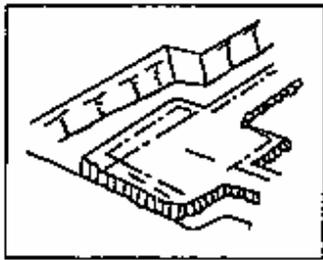
- 1 この表にない工種の写真撮影は、この表の中で最も類似した工種の撮影方法に準じて行う。
- 2 この表にない工種が、この表の工種の複数から成り立っている時はこれらを組合せ、撮影目的を害さない範囲で、撮影頻度を少なくする方向に調整の上運用することができる。

別表2（第4条関係）

工種別撮影基準表（建築工事）

1 一般共通事項

工種工程	撮影箇所	撮影要点	撮影数	
一般 共通 事項	第三者損害等の発生の恐れがある箇所	施工開始後に工事に起因する紛争が予測される箇所の現況。（立会者を画面に入れる。）	適宜	
	施工後では使用数量及び品質の確認が困難な材料	材料の容器等の使用前後を対比させて数量及び品質を確認する。	主要材料 適宜	
	二次製品等の材料検収	形状、寸法、規格等	主要材料 適宜	
	施 工 工 程	施工条件を確認する目的で施工中の作業状況を順序立てて撮影する。（同一方向から）	指定工程	
	施 工 検 査 状 況	監督職員が実施する出来形及び品質に関する施工検査又は完了検査の状況	適宜	
	現 場 状 況	着手前の全景、2方向から	2～4	
	完 成 時	建 物 全 景	周囲の背景を入れ状況がわかるようにする。	2～3
		室 内	各室の特色がわかるようにする。	主要室1～2
		外 構	着手前と同一方向にて対比できるようにする。	2～3
	障 害 物	現 場 外 周 状 況	主に搬入路の状況、境界杭等の状況	1～2
障 害 物		現況形状、寸法、撤去状況	適宜	
 <p>※工事現場にて撮影 材料検収</p>				
 <p>着手前全景</p>				
 <p>完了写真</p>				

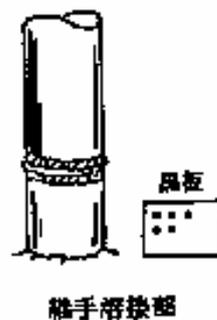
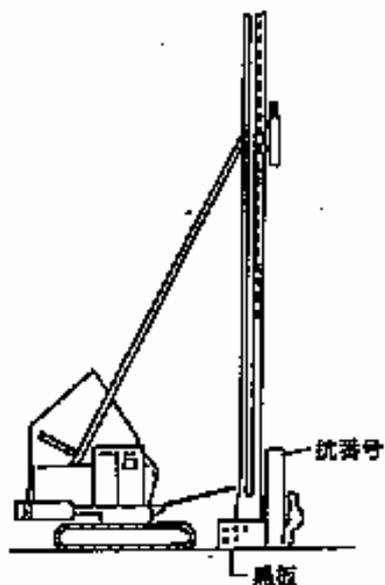
工種 工程	撮影箇所	撮影要点	撮影数	
地 業 業	砕石地業	厚さ、幅、形状、寸法、敷込み、締め固め状況	3～4	
	捨コンクリート	厚さ、幅、形状、寸法	3～4	
	既 製 杭	試験杭	杭長、杭径、継手部溶接、打止長	各部1
		製品	製品名、径、長、製造年月日、本数	2～3
		杭打	工法別施工状況、全景、継手部溶接状況	2～3
杭頭処理		処理状況、杭芯検査状況	2～3	
工 事	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>砕石地業</p>  <p>目潰し、転圧後撮影</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>捨コンクリート</p>  </div> </div>			

地

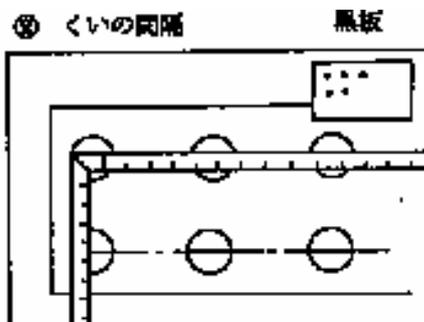
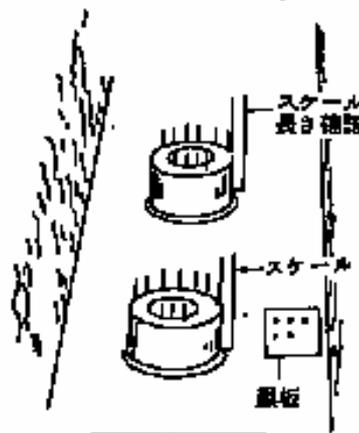
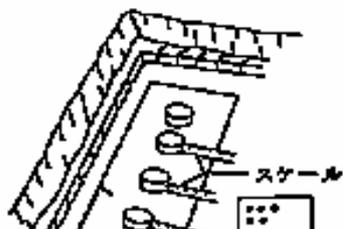
業

工

事



* 墨出し後、墨から杭心を測定している状況等



* 杭打完了の全景を撮影。
(杭本数が確認できるよう)

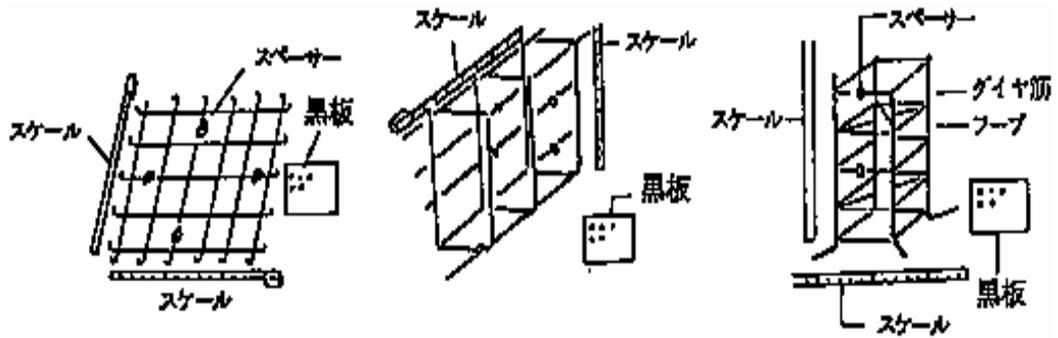
工種 工程	撮 影 箇 所		撮 影 要 点	撮影数
鉄 筋 工 事	基 礎 部	底 盤 配 筋	種類別 鉄筋本数、径、間隔 継手長、スペーサーの大きさ	2～3
		柱 配 筋	種類別 主筋の本数、方向、フープ間隔 端部状況、スペーサーの大きさ	2～3
		地 中 梁 配 筋	主筋本数、定着部、継手長、スターラップ間隔、幅 止メ筋スペーサーの大きさ、種類別	2～3
	各 階 軸 組	柱 配 筋	主筋本数、継手部、頭部、フープ、ダイヤフープ、 スペーサーの大きさ、種類別	2～3
		梁 配 筋	主筋本数、定着部、継手部、スターラップ間隔、幅 止メ筋スペーサーの大きさ、種類別	2～3
	そ の	廊下、バルコニー配筋	上下筋間隔、立上り部、定着部、スペーサーの大き さ、種類別	1～2
		階 段 配 筋	階段部、踊場部の鉄筋間隔、手摺部鉄筋間隔、種類 別	1～2
		壁 配 筋	鉄筋間隔、開口部補強筋、スペーサーの大きさ、種 類別	2～3
		床 配 筋	鉄筋間隔、端部、開口部補強筋、スペーサーの大き さ、種類別	2～3
		補 強 筋	各種補強筋の長さ及び配筋方法	適宜
そ の 他		高架水槽台、ドレーン廻り、パラペット、庇、臭突 部立上り、アンテナ取付部、差筋等	適宜	

鉄

基礎底盤

梁

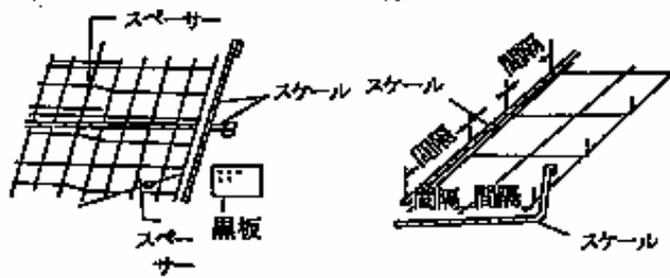
柱



筋

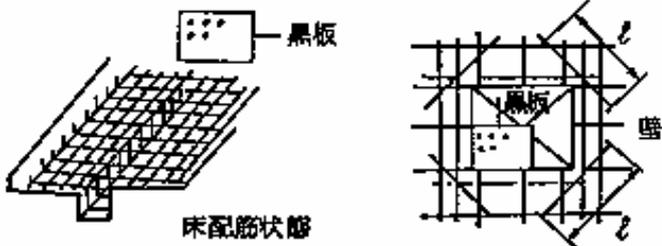
床

床

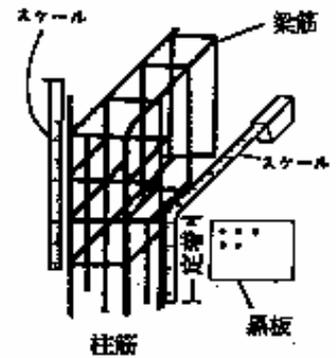


床

補強筋



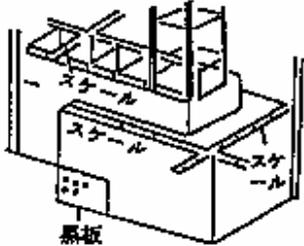
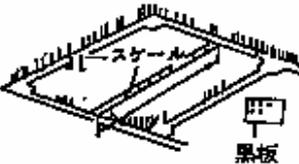
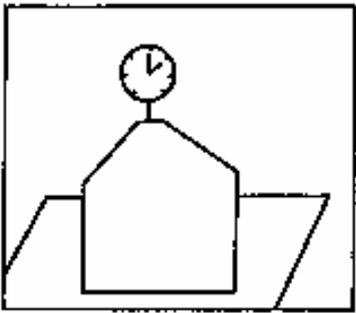
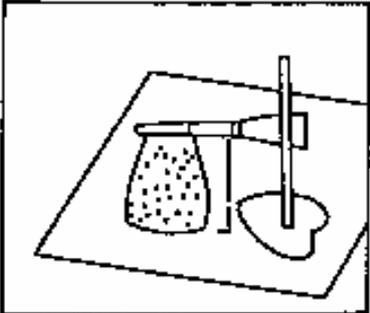
柱・梁取合い部

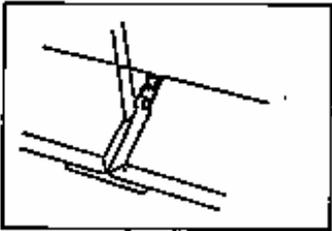
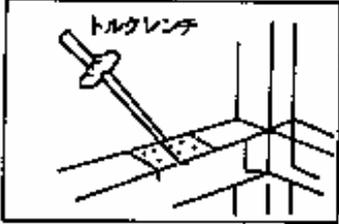


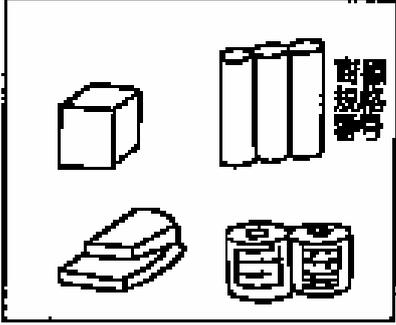
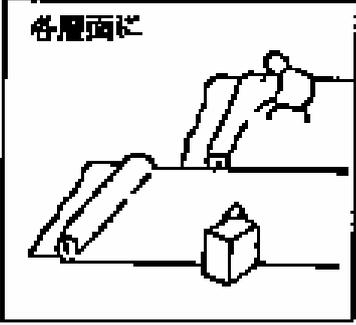
工

※ 各階配筋完了の全景を撮影

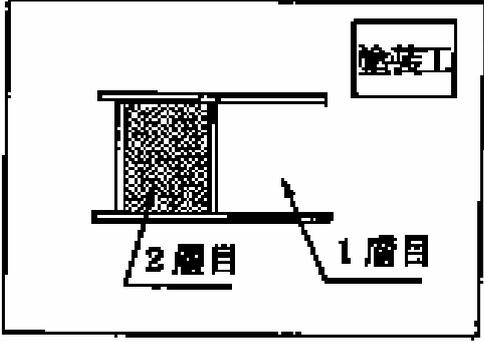
事

工種 工程	撮 影 箇 所	撮 影 要 点	撮影数
コ ン ク リ ー ト	基礎コンクリート打設	打込作業、打継箇所の処理、養生状況等	2～3
	基礎コンクリート打上り	基礎、地中梁等の形状、寸法	2～3
	各階コンクリート打設	打込作業、打継箇所の処理、養生状況等	2～3
	埋 設 部 分	地中埋設部分の形状、寸法	2～3
ク リ ー ト	品 質 試 験	各階コンクリート打設ごとにスランプ試験、空気量試験等の状況及び結果	2～3
	建 込	スラブ、梁下のサポート等	2～3
リ ン グ	型 枠	柱、梁、壁、スラブの形状、寸法、断熱材等の張付状況	2～3
	ス リ ー プ	各種スリーブの取付状況	2～3
ト 工 事	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>スケール スケール スケール 黒板</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>スケール 黒板</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>スケール 黒板</p> <p>コンクリート 厚さ確認</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>【試験】空気量</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【試験】スランプ</p> </div> </div>		

工種 工程	撮影箇所	撮影要点	撮影数
鉄 骨 工 事	原 寸 検 査	検査実施状況（検査場を背景に入れる。）	2～3
	材 料 検 査		
	製 品 検 査		
	ア ン カ ー ボ ル ト	本数、長さ、口径及び設置状況	2～3
	柱 、 梁 の 継 手	HTB締付状態（フランジ及びウェブ側から）	2～3
	仕 口	仕口部の全景	2～3
	建 方	建方状況全景	2～3
 【溶接】  【高力ボルト締付け】			
※ 各階建方完了の全景を撮影			
ブ ロ ク ク 及 び A L C 工 事	コンクリートブロック積	目地モルタル施工状況 鉄筋重ね継手及び定着長さ状況	1～2
	気泡コンクリート版 (A L C)	取付金物の施工状況 充填材の施工状況	1～2

工種 工程	撮影箇所	撮影要点	撮影数
防 水	モルタル防水	下地及び仕上施工状況、指定材料等	2～3
	アスファルト防水	下地及び各仕上施工状況、指定材料等	各施工順1
	シート防水	下地及び各仕上施工状況、指定材料等	各施工順1
	目地シーリング	シーリング施工前目地状況、施工状況	2～3
	漏水試験	水張試験状況等	必要に応じ
工 事	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>【材料】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>各層面に 【防水工事】</p> </div> </div> <p>※ 施工完了の全景を撮影</p>		
	石 工 事	石 工 事 (テラゾブロック等)	下地の状況 引き合物等の取付状況 施工状況
タ 工 イ ル 事	タ イ ル 工 事	下地の状況 各工程の施工状況	1～2

工種 工程	撮 影 箇 所	撮 影 要 点	撮影数
木 工 事	床 組	アンカーボルト、大引受、大引、根太の形状、寸法、 間隔、防腐剤塗り（カラー）	2～3
	内 装	下地の状況、施工状況	2～3
	天井下地（軽天等）	インサート、釣木野縁間隔、施工状況	2～3
	※ 各工種共主要室について施工完了全景を撮影		1～2
屋 根 及 び と い 工 事	屋 根 及 び と い 工 事	施工状況	1～2
金 属 工 事	手 摺	手摺取付（溶接部その他）の状況	2～3
	各 種 金 物	ドレン等各種金物の埋込及び取付（溶接部）の状況	適宜
左 官 工 事	外部、内部モルタル塗り	下地、各工程の施工状況 下塗、中塗の完了全景（主要室）	3～4
	建具廻りモルタル詰	施工状況	1～2
建 工 具 事	サ ッ シ ュ 一 般	枠の取付状況（アンカーの溶接箇所等）	1～2
	木 製 建 具	製作状況、取付状況	1～2

工種 工程	撮 影 箇 所	撮 影 要 点	撮影数
塗 装 (吹 付) 工 事	塗 装 (吹 付)	下地処理状況、各工程の状況 下塗、中塗の完了全景 (主要室)	3～4 (カラー)
	<p>塗装施工中</p>  <p>※ 各層ごとにカラー写真とする。</p>		
内 装 工 事	内 装 工 事	下地の状況 (開口補強含) 施工状況	各種1～2
	<p>各下地材 (部材間隔等)</p>  <p>※ 主要室について下地完了全景を撮影</p>		
雑 工 事	カーテン・ブラインド備品等	施工状況	適宜

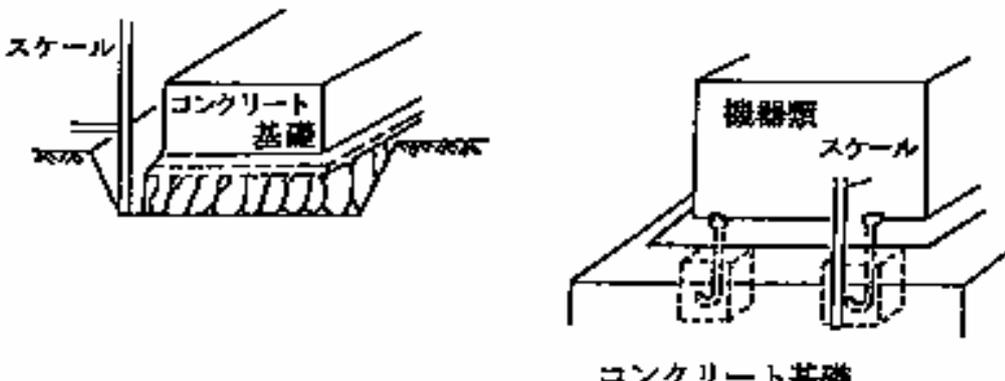
3 建築工事 (プレハブ)

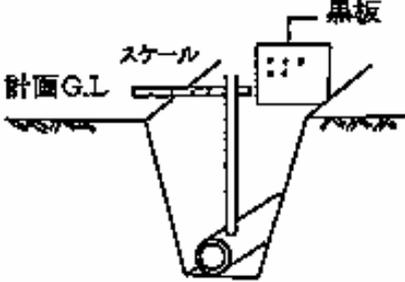
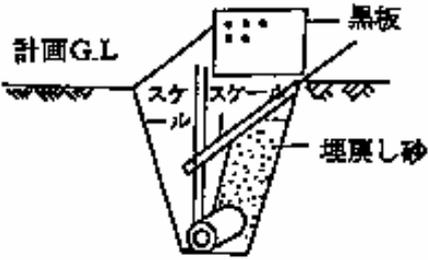
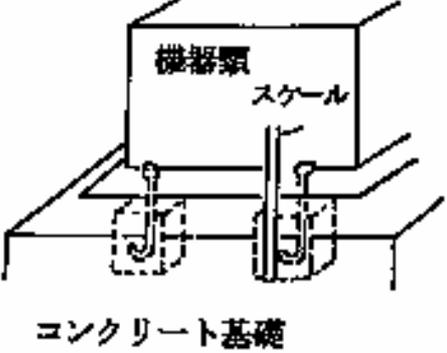
工種 工程	撮 影 箇 所	撮 影 要 点	撮影数	
仮工 設事	仮 囲 い 仮 設 事 務 所 足 場 、 棧 橋 等	2 建築工事 (RC・SRC) に準ずる。	同左	
土 工 事	根 伐 埋 戻 し 残 土 処 分	2 建築工事 (RC・SRC) に準ずる。	同左	
地工 業事	砕 石 地 業 捨 コ ン ク リ ー ト 杭 打 工 事	2 建築工事 (RC・SRC) に準ずる。	同左	
鉄 筋 工 事	基 礎 部 各 階 軸 組 そ の 他	2 建築工事 (RC・SRC) に準ずる。	同左	
	接 合 用 金 物	アンカー筋の長さ、地中梁配筋との取合	2～3	
コ ン ク リ ー ト 工 事	基礎、各階コンクリート 打設、基礎コンクリート 打上り、埋設部分、品質試験	2 建築工事 (RC・SRC) に準ずる。	同左	
	地 中 梁 接 合 用 金 物 部	施工状況、溶接面の養生状況	1～2	
	床、壁、ジョイント	各部の打設状況	各1～2	
	建 達 型 枠 ス リ ー ブ	2 建築工事 (RC・SRC) に準ずる。	同左	
	床、壁、ジョイント	各ジョイント部の取付状況	2～3	
鉄 骨 工 事	現寸、材料、製品検査、 アンカーボルト、柱梁の 継手、仕口	2 建築工事 (RC・SRC) に準ずる。	同左	
	P C	床、壁、ジョイント	ジョイント部作業状況、溶接部状況	2～3
		添 え プ レ ー ト	プレートの形状	1～2

工種 工程	撮 影 箇 所		撮 影 要 点	撮影数
鉄 骨 工 事	H ・ P C	エ ン ド タ ブ	取付状況、切取り後の状況	2～3
		仕 口	溶接部詳細、溶接作業状況	5～6
		スタットボルト、 ジベル筋	間隔、溶接状況	2～3
	溶 接 部 検 査	超音波深傷検査実施状況	2～3	
P C 部 材 製 作 （ 工 場 ）	型 枠 検 査	型枠の検査状況（検査場を背景とする。）	1～2	
	配 筋	鉄筋本数、間隔、版周囲その他補強筋の施工状況、 部材配筋全景	2～3	
	接 合 用 金 物	取付状況、溶接面の養生状況	1～2	
	サッシュュ、金物スリーブ等	取付状況	2～3	
	コ ン ク リ ー ト 打 設	コンクリートの打設及び仕上作業状況	2～3	
	養 生	養生状況	1～2	
	製 品 検 査	検査状況	1～2	
	各 種 試 験	試験実施状況及び試験結果	1～2	

工種 工程	撮 影 箇 所		撮 影 要 点	撮影数
P C 部 材 建 方 工 事	P C 部 材 受 入 検 査		荷おろし状況、製品検査状況	1～2
	各 階 床 版 建 込		建込状況、接合部施工状況	2～3
	各 階 レ ベ ル 調 整		施工状況	2～3
	各 階 梁 、 壁 建 込		建込状況、接合部施工状況	2～3
	各 階 モ ル タ ル 詰		接合金物、目地等の施工状況	2～3
	建 方		建方クレーンを入れた全景	1～2
防 水 工 事	目 地	横 目 地	テープ状シール材の施工状況、テープ状シール材の継手、隅角部の施工状況	1～2
		縦 目 地	バックアップ材、シーリングの施工状況	1～2
	防 水	屋 根	液状シール、ガラスシートの施工状況、ガラスシートについては特に重ね長さ	2～3
		廊下・バルコニー	天井はバックアップ材、シーリングの施工状況	2～3
	屋根（H・PC）浴室・便所		2 建築工事（RC・SRC）に準ずる。	同左
木 工 事	床組・内装パネル、天井下地、結露防止張		2 建築工事（RC・SRC）に準ずる。	同左
金 工 属 事	手 摺 各 種 金 物		2 建築工事（RC・SRC）に準ずる。	同左
そ 工 の 他 事			2 建築工事（RC・SRC）に準ずる。	同左

工種 工程	撮 影 箇 所	撮 影 要 点	撮影数
配 管 工 事	管 内 配 線	入線状況、結線状況	3～4
	ケーブルラック等配線	配線及び支持状況、結線状況 ガス管、水道管及び強弱電線との近接部分、ケーブルラックの防火区画貫通部	2～3
接 地 工 事	一種、二種、特別三種の 接地電極	電極の埋設状況、建物との位置関係、埋設深さ等電極の形状、寸法、リード線接続状況	各1～2
	三 種 の 接 地 電 極	電極の埋設状況、形状	1～2
地 工 事	<p>スケール</p> <p>黒板</p> <p>埋戻深さを示す</p> <p>接地極</p>		
機 器 取 付 工 事	キュービクル大型配電盤、制御盤等	据付状況、基礎、アンカーボルト、支持ボルト、補強材、接地線等	2～3
	照明器具（大型及び埋込）	支持取付状況（下地補強状況を含む。）	2～3
	T V ア ン テ ナ	支持ポール又は架台設置状況	1～2
	自 火 報 受 信 機	取付状況	1～2

工種 工程	撮 影 箇 所	撮 影 要 点	撮影数
機 器	弱 電 機 器	設置状況（現場支持のもの。）	状況による。
	発 電 機 等 大 型 機 器	据付、設置状況、基礎、アンカーボルト等	状況による。
取 付 工 事	<p>・基礎の施工状況</p> <p>・アンカーボルト取付状況</p>  <p>スケール</p> <p>コンクリート 基礎</p> <p>機器類 スケール</p> <p>コンクリート基礎</p>		
避 雷 針 工 事	突 針 及 び 支 持 管	支持、取付状況、取付ボルト、金具等	1～2
	設 置 電 極	埋設状況、深さ、位置 電極の形状、寸法、ろう付状態	2～3
	導 線 の 鉄 骨 接 続 部 分	溶接状況	1～2
試 験	絶縁抵抗、設置抵抗測定、 点灯、絶縁耐力試験	試験、測定実施状況	各1～2
	T V 受 像 試 験	映像の状況	8～9
	電 界 強 度 測 定	測定実施状況	1～2

工種 工程	撮 影 箇 所	撮 影 要 点	撮 影 数
配 管 工 事	<p>・埋設状況</p> 	<p>・埋戻し状況（山砂等による場合）</p> 	
配 線 工 事	地 中 配 線	施工状況、ハンドホール内配線処理状況	1～2
機 器	一 般 配 線	4 屋内電気設備工事に準ずる。	同左
機 器 取 付 工 事	動 力 制 御 盤	自立型据付状況、基礎、アンカーボルト等、壁付型取付状況、取付ボルト等接地線取付状況	2～3
接 地 工 事	外 灯 開 閉 器 箱	取付状況	1～2
試 験	<p>・基礎の施工状況</p> 	<p>・アンカーボルト取付状況</p> 	
接 地 工 事	各 種 接 地 電 極	4 屋内電気設備工事に準ずる。	同左
試 験	絶 縁 接 地 抵 抗 測 定	4 屋内電気設備工事に準ずる。	同左

工種 工程	撮影箇所	撮影要点		撮影数
保 装 温 工 塗 事	保 温 、 塗 装	出 来 形	保温、塗装・施工工程別実施状況	適宜
	※ 主要配管部施工完了の全景を撮影			1～2
機 器 取 付 工 事	機 器 及 び 弁 栓 類	出 来 形	機器取付状況 支持、養生状況	適宜
	<p style="text-align: center;">・アンカーボルト取付状況</p> <p style="text-align: center;">コンクリート基礎</p>			
試 験	各 種 試 験	作 業 状 況	圧力試験等の実施状況 pH及び残塩測定等の実施状況	適宜
そ の 他	受 水 槽 、 高 架 水 槽 (架 台 等 含)	出 来 形	形状、寸法	適宜
		作 業 の 質	据付、設置状況、内部配管状況	適宜
	貫 通 部	作 業 の 質	孔埋状況	適宜
	排 水 管	9 外構工事に準ずる。		

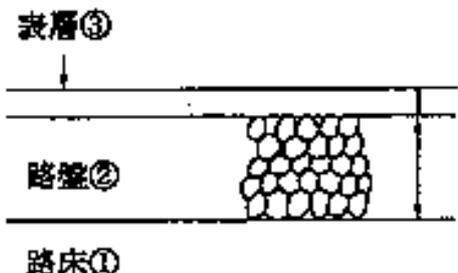
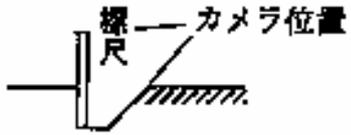
7 屋外給排水衛生設備工事

工種 工程	撮 影 箇 所	撮 影 要 点		撮影数
配 埋 設 配 管		出 来 形	配管の形状、寸法	2～3
		作 業 の 質	埋設の深さ、幅、床均し状況 配管施工状況 異種管の接続状況、締め固め状況	5～6
管 工 事	<p>・排水勾配状況、他については屋内給排水衛生設備工事、いんべい配管に準ずる。</p> <p>・埋設状況</p> <p>・埋戻し状況（山砂等による場合）</p>			
保 装 温 工 塗 事	保 温 、 塗 装	6 屋内給排水衛生設備工事に準ずる。		同左
機 付 器 工 取 事	機 器 及 び 弁 栓 類	出 来 形	6 屋内給排水衛生設備工事に準ずる。	同左
試 験	各 種 試 験	作 業 状 況	6 屋内給排水衛生設備工事に準ずる。	同左
そ の 他	他 工 事 と の 取 合	公共下水、既設給水管等との接続状況及び他工事との接続状況		全箇所
	排 水 管	9 外構工事に準ずる。		同左
	集 汚 水 水 榊 榊	9 外構工事に準ずる。		同左

8 空気調和工事

工種 工程	撮 影 箇 所	撮 影 要 点	撮影数
現工 場事	機 械 室 内 部	施工前の室内状況	状況による。
配工 管事	逆スラブ、ピット、二重天井 内等のいんぺい配管	保温施工前の配管、支持状況	2～3
風工 道事	二重天井内のいんぺいダク ト	保温施工前のダクト吊込、支持補強、取付状況、ダ クト使用材質	2～3
保工 温事	冷 温 水 配 管 、 風 道	保温材料、保温塗装実施状況	2～3
機 器 取 付 工 事	冷凍機、ボイラー、熱交換機 等	機器取付施工状況（基礎、アンカーボルト等） 機器設置状況	各1～2
	地下埋設オイルタンク	基礎施工状況（アンカーボルト等） 設置状況	2～3
	送 風 機 等	二重天井内に設置されるものの取付状況 （取付方法、補強等）	2～3
そ の 他	ダ ン パ ー 等	いんぺい部分に設置されるものの取付状況	1～2
	貫 通 部	孔埋状況	1～2

9 外構工事

工種 工程	撮 影 箇 所		撮 影 要 点		撮影数
仮工 設事	仮 設 状 況		保安設備設置状況 構造物仮設の設置状況		2～3
工 事 一 般	土工事	根 石 伐 砕 利 地業 砂 埋 戻 し	2 建築工事 (RC・SRC) に準ずる。		状況による。
	鉄筋 コンクリート 工事	鉄 筋 型 枠 コンクリート	2 建築工事 (RC・SRC) に準ずる。		状況による。
舗 装 工 事	路床	出 来 形	舗装計画画面からの深さ (厚さ)	1～2	
		作 業 の 質	支持力測定、平坦性等の実施状況	実施時適宜	
	路盤工	出 来 形	品質の異なる層ごとに仕上げ高さ (厚さ)	1～2	
			プライムコート施工	全景適宜	
		作 業 の 質	各層まき出し厚、転圧、締め固め状況	1～2	
			密度、支持力等の測定	実施時適宜	
	表層又は基層	出 来 形	仕上高 (厚さ)	1～2	
			採取コアの厚さ	実施時適宜	
			タックコートの施工	全景適宜	
		作 業 の 質	混合物の敷均し、転圧、締め固め状況	全景適宜	
		混合物の品質管理状況	種類ごとに適宜		
<p>・路盤工</p>  <p>・各層の厚さの撮影</p> 					

工種 工程	撮 影 箇 所	撮 影 要 点		撮 影 数
水 工 事	人 孔	出 来 形	基礎、側壁の形状、寸法	1～2
		作 業 の 質	各工程の施工状況	適宜
	排 水 管	出 来 形	管種、計画高さ、形状、寸法	2～3
		作 業 の 質	敷設、目地詰、埋戻しの施工状況	適宜
	集 汚 水 柵	出 来 形	基礎、インバート、側壁（現場打）の形状、寸法	1～2
		作 業 の 質	打設、締め固め、養生等 二次製品は据付施工状況	1～2
	L 型、側溝 （境界ブロック）	出 来 形	基礎、捨コンクリートの形状、寸法	1～2
		作 業 の 質	敷モルタル、目地モルタルの施工状況	1～2
	U 型 側 溝	出 来 形	L型、側溝に準ずる。	同左
		作 業 の 質		
<p>ボール 管径を表示する。</p> <p>撮影方向</p> <p>接合部モルタル仕上</p> <p>ます工</p> <p>標尺</p> <p>標尺</p> <p>基礎</p> <p>L型側溝</p> <p>U型側溝</p> <p>基礎</p>				
<p>(注) L型用ます及び集水ますとも共通とする。</p>				

工種 工程	撮影箇所	撮影要点		撮影数
擁 壁 ・ 石 積 工 事	鉄筋コンクリート型	工事一般、鉄筋コンクリート工事に準ずる。		状況による。
	石積（張）又はブロック積（張）	出来形	基礎の形状、寸法 石積（張）の断面 胴込、裏込の状況 積（張）、勾配（全高測定） 水抜パイプの設置状況	適宜
		作業の質	目地の施工状況	適宜
<p>石積工</p> <p style="text-align: center;">56</p>				
そ の 他	張芝又は筋芝	出来形	床拵及び客土の厚さ 芝の配置（芝単位の形状、寸法、目地の状況）	2～3
	植栽柵工（フェンス等）	施工状況及び出来形測定		2～3
<p>植栽工</p> <p style="text-align: right;">砂場工</p>				

10 昇降機工事

工種 工程	撮 影 箇 所	撮 影 要 点	撮 影 数
機 械 室	電動機、制御盤、巻上機	機器取付状況（基礎、アンカーボルト等）	1～2
ピ ット	か ご 緩 衝 器	設置状況	1～2
乗 場	三 方 わ く	取付状況	1～2
昇 降 路	レ ー ル 、 ビ ー ム	取付状況	1～2
	ロープ、均合おもり	ロープの端部処理、均合おもりの取付状況	1～2
そ の 他	フェッシャープレート	取付状況	1～2
	貫 通 部	孔埋状況	1～2

1.1 汚水処理施設工事

工種 工程	撮 影 箇 所	撮 影 要 点	撮影数
工 事 現 場	処 理 棟 内 部	施工前の処理棟内部状況	状況による。
	処 理 場 外 部	施工前の処理場外周状況	状況による。
配 管 工 事	埋 設 配 管	7 屋外給排水衛生設備工事に準ずる。	同 左
	架 空 配 管	空気配管等の支持状況（特に水没部） 散気装置の取付状況	2～3
機 器 取 付 事	汚 泥 搔 寄 機	機器の取付状況（基礎、アンカーボルト等） （特に水没部を重点的に）	2～3
	破 碎 機		
	汚 水 ポ ン プ 等		
道 路 工 事 治 理 工 事	機 器 据 付	基礎施工状況、機器据付状況	2～3
そ の 他	消 音 室 吸 排 気 口	吸音材張り、施工状況	1～2
	貫 通 部	穴埋状況	1～2
	残 土 処 分	2 建築工事（RC・SRC）に準ずる。	同 左
く 体 工 事	コ ン ク リ ー ト	2 建築工事（RC・SRC）に準ずる。	同 左
	鉄 筋		
	仮 枠		

1.2 電波障害防除工事

工種 工程	撮 影 箇 所	撮 影 要 点	撮影数
工 場 事 現	現 場 状 況	移設、改修、撤去工事のある場合、その既存状況と 施工後の状況 共架柱（主要なもの）の事前状況	2～3
建 工 柱 事	ア ン テ ナ マ ス ト	基礎の深さ、形状、建柱施工状況	2～3
	引込み及び中間支持ポール	基礎の深さ、形状	2～3
配 線 工 事	架 空 ケ ー ブ ル	ケーブル架設状況 配電線、電話線の共架状況	2～3
	埋 設 ケ ー ブ ル	埋設溝掘削状況、深さ、管路等敷設状況 材質、形状、埋戻し施工状況	2～3
	屋 側 配 線 ケ ー ブ ル	支持状況、屋内引込み状況	1～2
接 工 地 事	接 地 電 極	埋設位置、施工状況	1～2
機 器 取 付 工 事	ア ン テ ナ	基礎施工状況、機器据付状況	1～2
	引 込 開 閉 器	引込線取付状況	1～2
	増 幅 器	取付状況	1～2
	分 岐 分 配 器	取付状況	2～3
	保 安 器	保安器及び接地線取付状況	1～2
試 験	電 界 強 度 測 定	測定実施状況	2～3
	受 像 試 験	映像の状況	8～9
そ の 他	施 設 設 置 状 況	アンテナ、機器、ケーブル配線を含む遠景を できるだけ広範囲に。	1～2